

2013年3月期 第2四半期 決算説明会資料

財務責任者 見浪 直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide17をご覧ください。



当資料取扱上の注意点

将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なおかかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

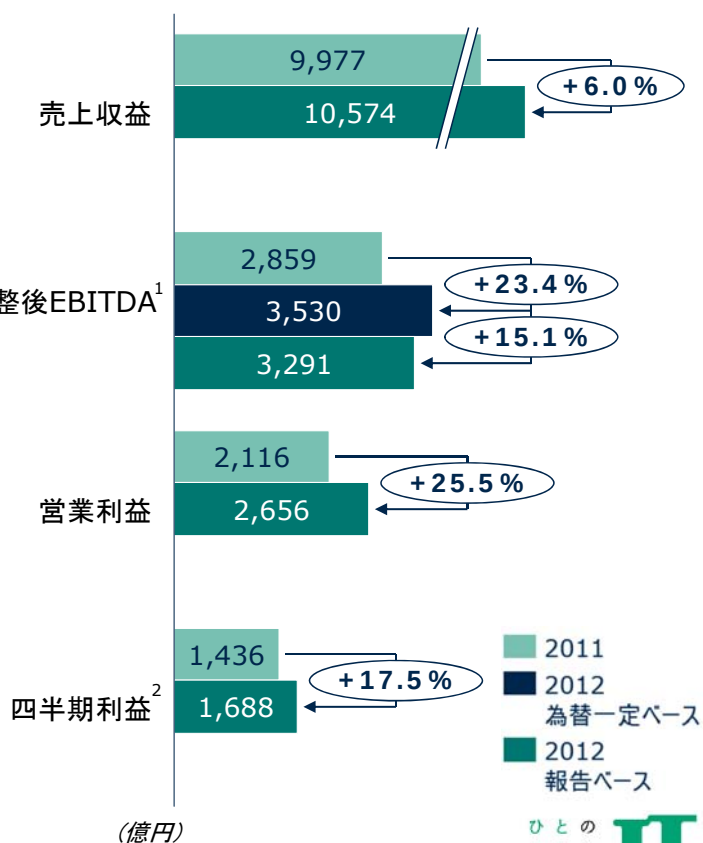
- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

全社実績：
たばこ事業のトップライン成長が牽引し増収増益

【2012年4-9月期実績】

キー・ドライバー：

- たばこ事業のトップライン成長
 - 国内：販売数量増加
 - 海外：単価上昇
GFB伸長による販売数量増加



3

国内たばこ事業：
震災影響からの回復に伴う販売数量の増加により増収増益

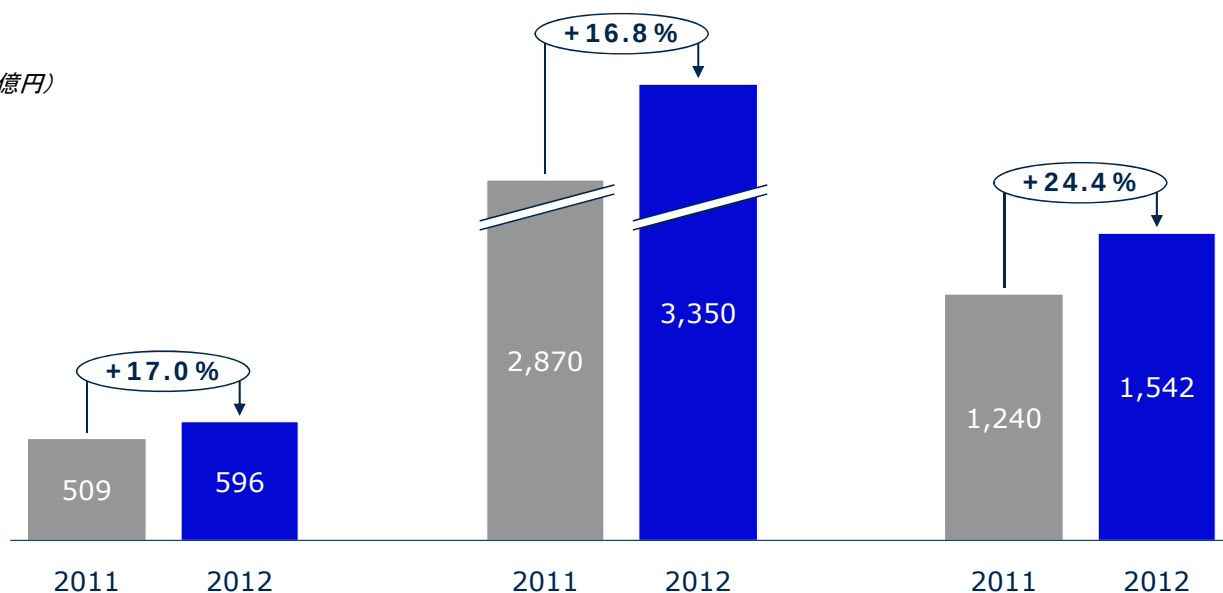
【2012年4-9月期実績】

販売数量³

自社たばこ製品売上収益⁴

調整後EBITDA¹

(億本、億円)

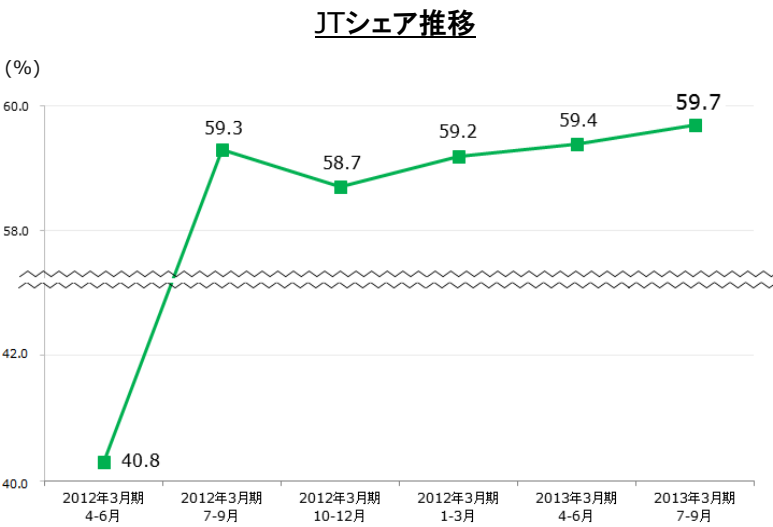


4

2

国内たばこ事業：
ブランド・エクイティ強化による着実なシェア回復

- 震災以降の着実なシェア回復
- グローバルNo.1プレミアムブランドを目指し、「MILD SEVEN」は「MEVIUS」へ



Source: TIOJ, JT 内部データ

このスライドは投資家に業績を説明する目的で作成されたものです。消費者へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません。



国内たばこ事業(見込)：
総需要動向を踏まえ、見込を上方修正

- 想定より強めの総需要動向
- ブランド・エクイティ強化への投資

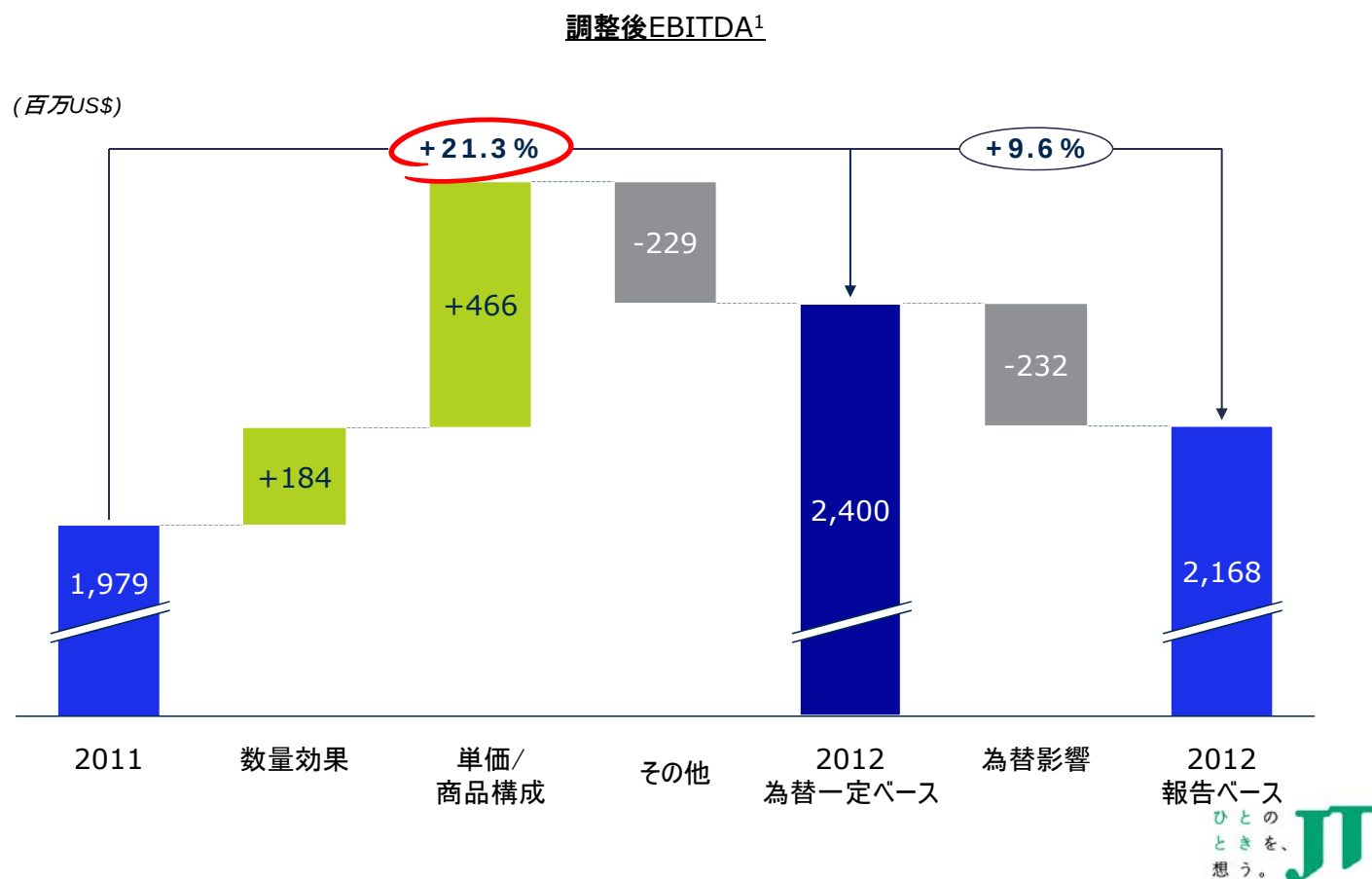
【2013年3月期修正見込】

(億本, 億円, %)

	修正見込	当初見込差異	対前年増減
販売数量 ³	1,155	+10	+6.5%
自社たばこ製品売上収益 ⁴	6,500	+10	+6.2%
調整後EBITDA ¹	2,695	+15	+2.8%

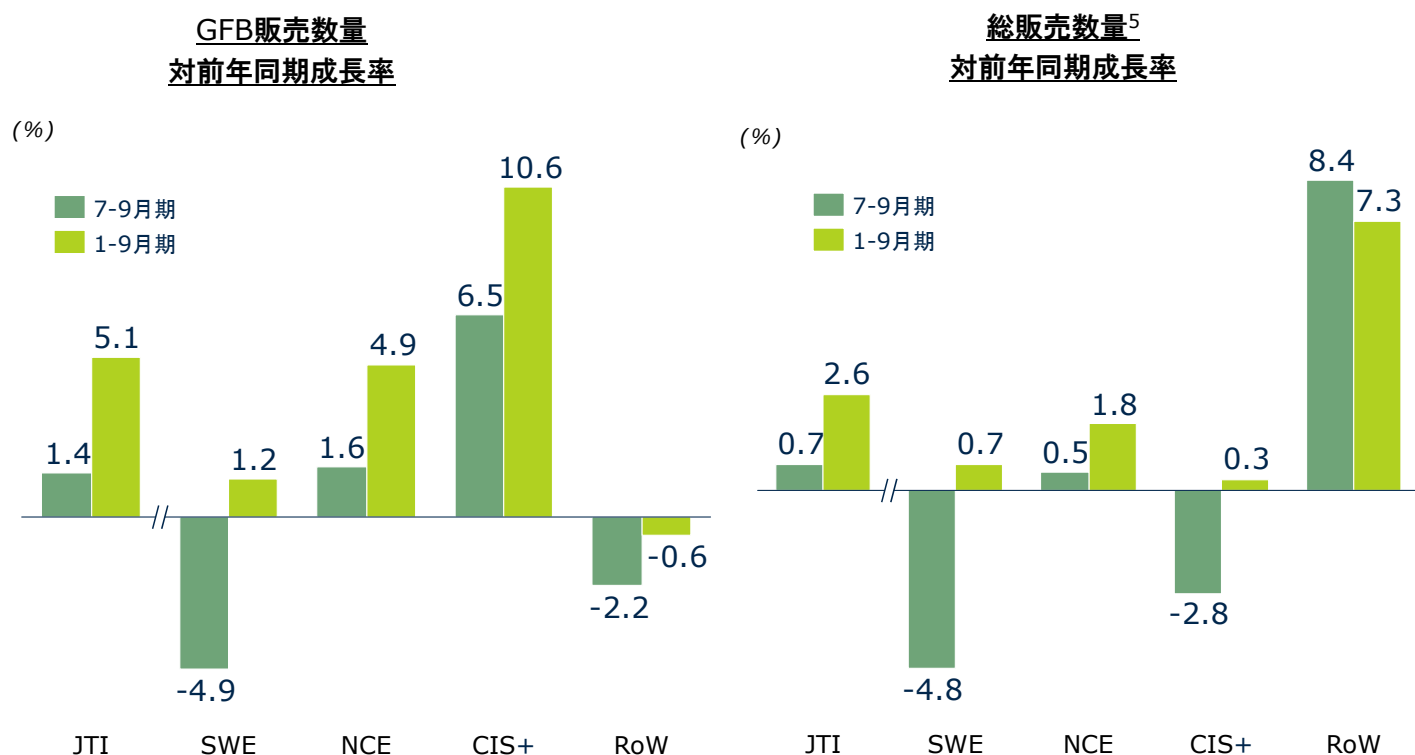


海外たばこ事業(1-6月期実績):
単価上昇、GFB販売数量の増加により調整後EBITDAは増益



7

海外たばこ事業(7-9月期速報):
厳しい事業環境の中でもGFB伸長とRoWクラスターが牽引し、総販売数量は成長



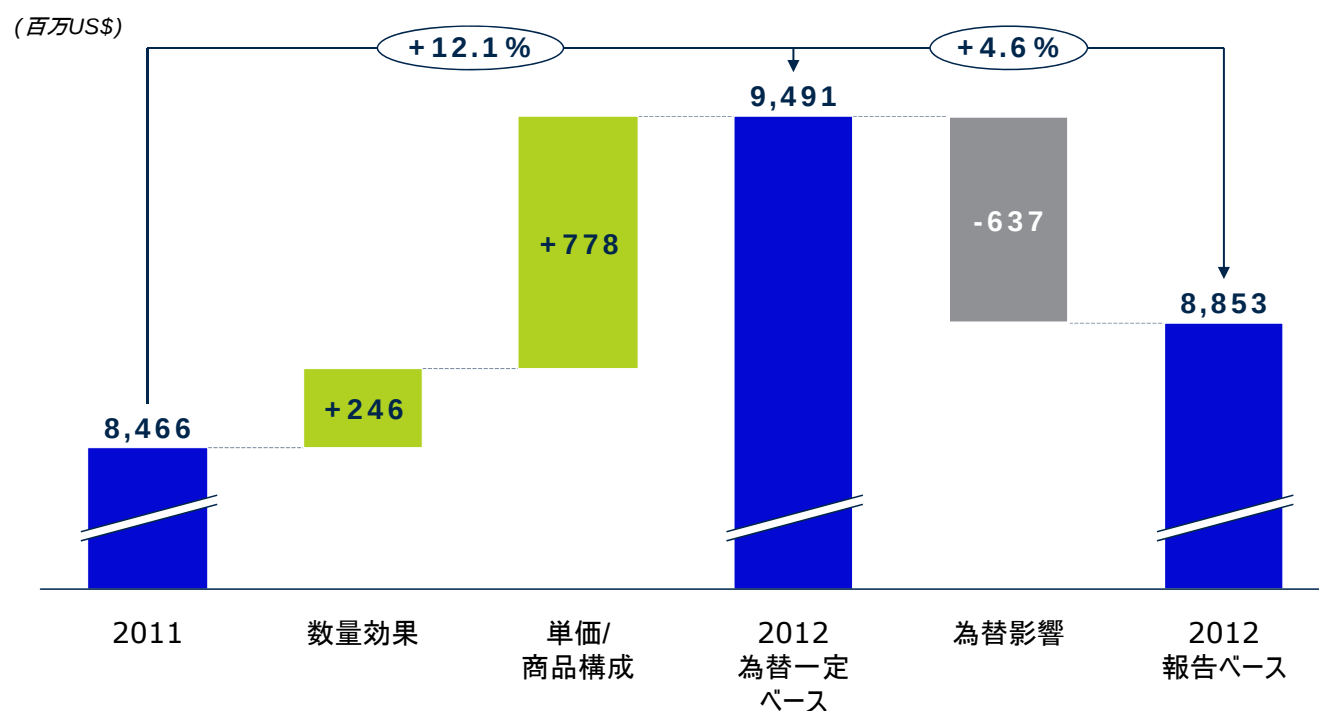
※Gryson数量: JTI totalに含むが、クラスター別には含まず

JT
ひとの
ときを、
想う。

8

4

自社たばこ製品売上収益⁶

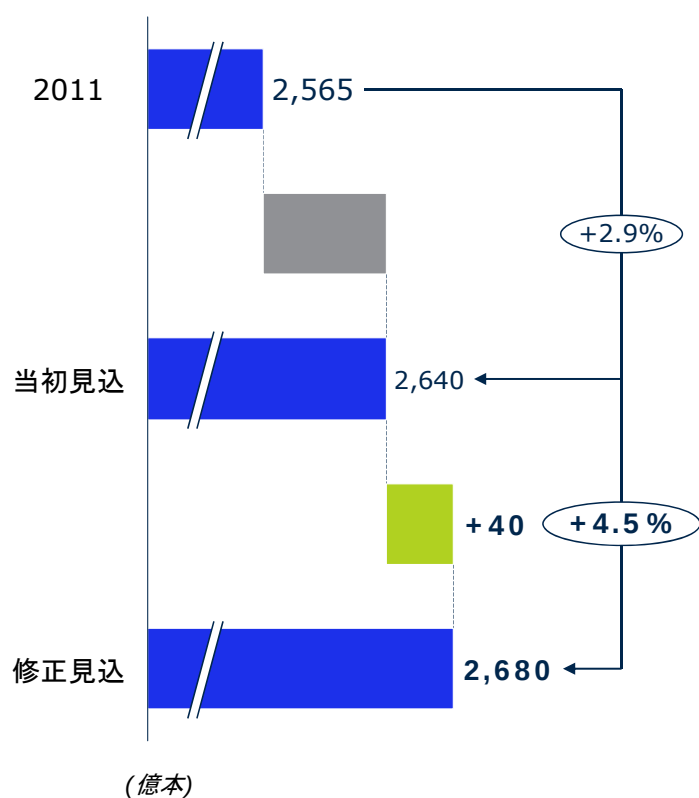


ひとの
ときを、
想う。 JT

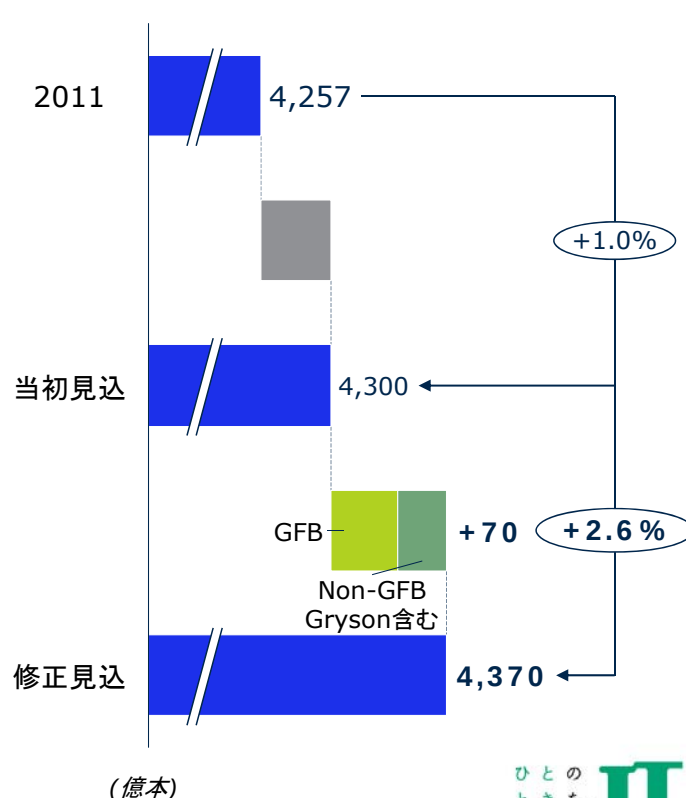
9

海外たばこ事業(見込-販売数量): 力強いGFBモメンタムとM&A効果により総販売数量を上方修正

GFB販売数量



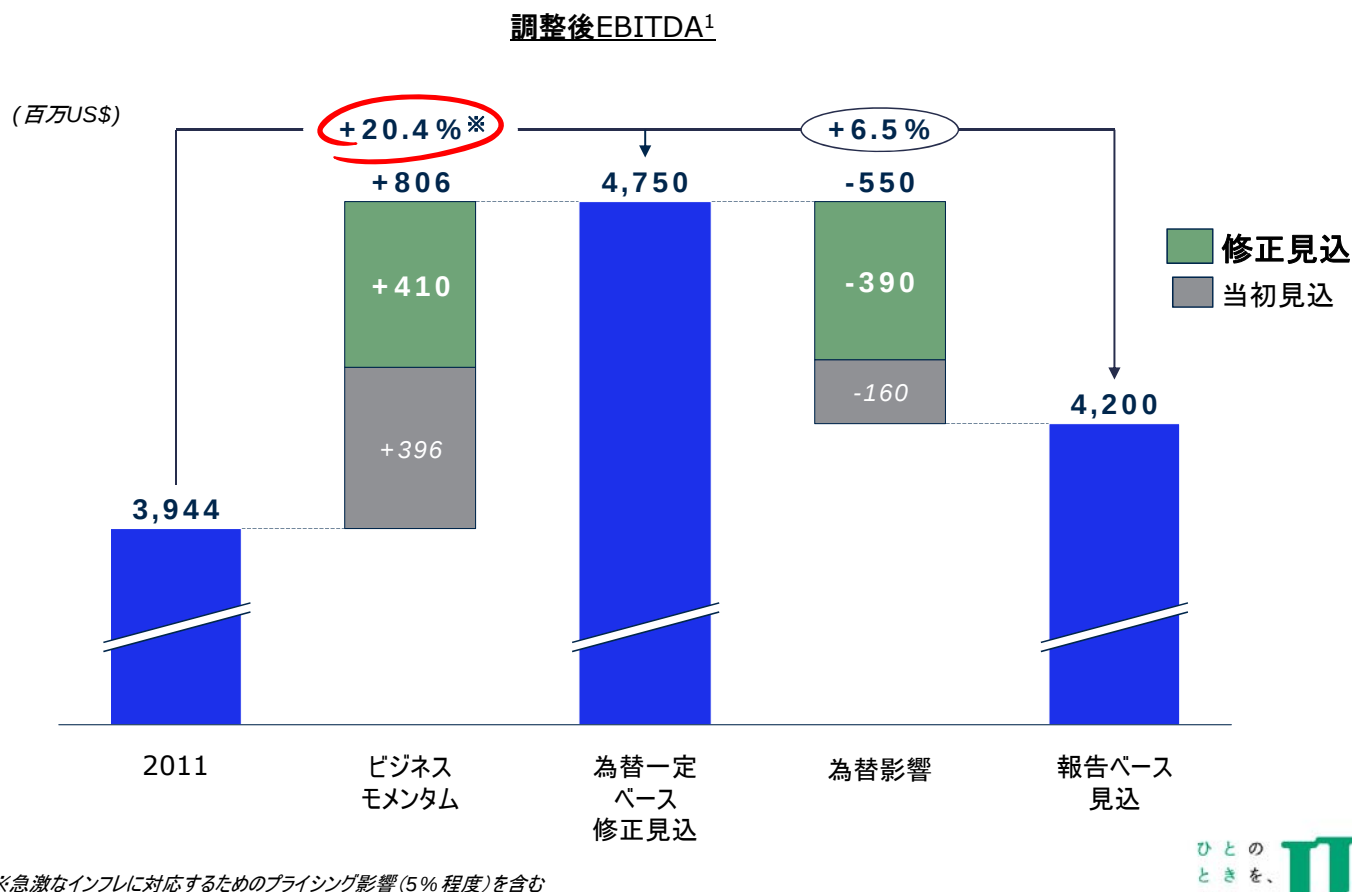
総販売数量⁵



ひとの
ときを、
想う。 JT

5

海外たばこ事業(見込-調整後EBITDA): 力強いトップラインモメンタムが為替のネガティブ影響を相殺



11

医薬事業: JTオリジナル化合物「JTK-303」が初の承認を取得

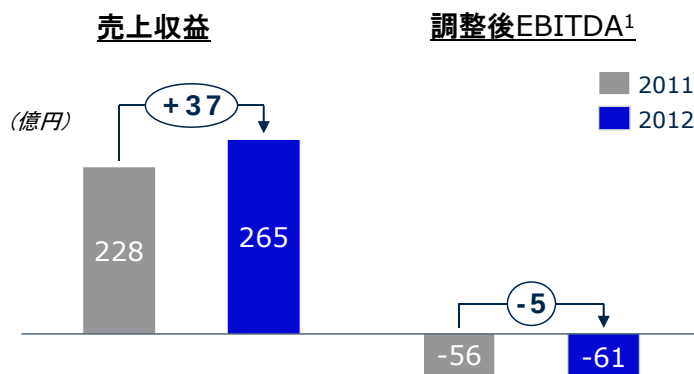
【2012年4-9月期実績】

売上収益

- 鳥居薬品での、レミッチカプセル、ツルバダ配合錠の伸長
- 一時金収入の計上

調整後EBITDA

- 開発の進展に伴う、研究開発費の増



【後期開発品の状況】

導出先における状況

- JTK-303: ギリアド・サイエンシズ社(米国) 配合錠(米国での販売名 Stribild™)が米国FDAの承認を取得し販売開始
- 欧州医薬品庁には承認申請中
- 単剤として米国FDA、欧州医薬品庁等に承認申請中
- MEK阻害剤: グラクソ・スミスクライン社(英国) メラノーマを適応症として米国FDAに承認申請中

国内における状況

- JTK-303 配合錠: 年度内申請を目指す
- JTT-751: 年度内申請を目指す
- TO-194SL: 年度内申請を目指す(鳥居薬品)

【2013年3月期修正見込】

(億円)	修正見込	当初見込 差異	対前年増減
売上収益	520	+15	+46
調整後EBITDA ¹	-155	+5	-55

12

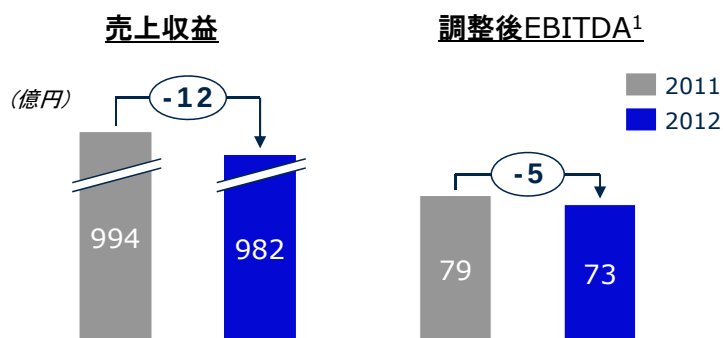
飲料事業:

ルーツを中心としたブランド力・販売力の強化に引き続き注力

【2012年4-9月期実績】

売上収益・調整後EBITDA

■前年同期における震災後の一時的な販売増の反動等



ルーツ
プレミアムラテ

【2013年3月期見込】

(億円)	見込	対前年増減
売上収益	1,870	-18
調整後EBITDA ¹	125	-21

ひとの
ときを、
想う。 JT

13

加工食品事業:

ステープルが引き続き伸長

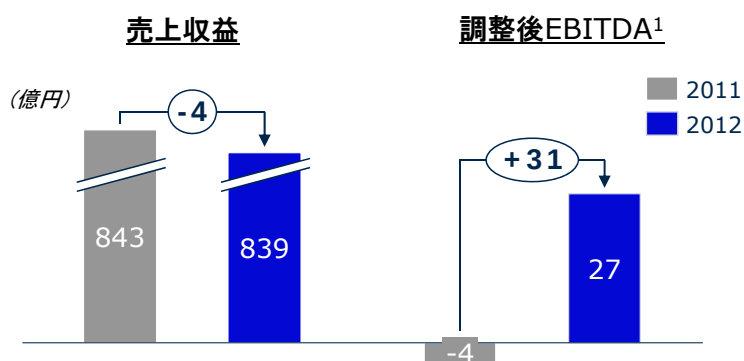
【2012年4-9月期実績】

売上収益

■ステープル伸張はあるも、水産事業減収影響を受ける

調整後EBITDA

■原材料高騰影響はあるも、前年同期に計上した費用負担の反動



【2013年3月期見込】

(億円)	見込	対前年増減
売上収益	1,710	+3
調整後EBITDA ¹	70	+16

ひとの
ときを、
想う。 JT

14

**全社見込：
為替一定ベース調整後EBITDA見込を+11.2%に上方修正**

【2013年3月期修正見込】

(億円, %)	修正見込	当初見込差異	対前年増減
売上収益	20,930	-270	+2.9%
調整後EBITDA ¹	5,950	—	+3.1%
営業利益	4,930	+100	+7.4%
当期利益 ²	3,180	—	-0.9%

【為替一定ベース】

調整後EBITDA ¹	6,420	+350	+11.2%
------------------------	-------	------	--------



15

終わりに

- 厳しい事業環境においても、力強い事業成長モメンタム
- 為替一定ベース調整後EBITDA成長見込は+11.2%
- 当初の連結配当性向目標の達成を目指す
- 引き続き、質の高いトップライン成長に注力



16

<注記>

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1 調整後EBITDA: | 調整後EBITDA=営業利益+有形固定資産の減価償却費
+無形資産の償却費+のれんの減損
±リストラクチャリングに係る収益及び費用 |
| 2 四半期利益/当期利益: | 親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益 |
| 3 販売数量:
(国内たばこ事業) | 国内免税販売及び中国事業部分を含まない |
| 4 自社たばこ製品売上収益:
(国内たばこ事業) | 輸入たばこ配送手数料収益等を控除 |
| 5 総販売数量:
(海外たばこ事業) | 製造受託を除き、Cigar/Pipe/Snus込み |
| 6 自社たばこ製品売上収益:
(海外たばこ事業) | 物流事業、製造受託等を控除 |



<Back up data>

*All the Detailed figures comes to
<Back up data>*



<Back up data> 海外たばこ事業 単四半期、累計四半期データ

【2012年1-9月期実績】

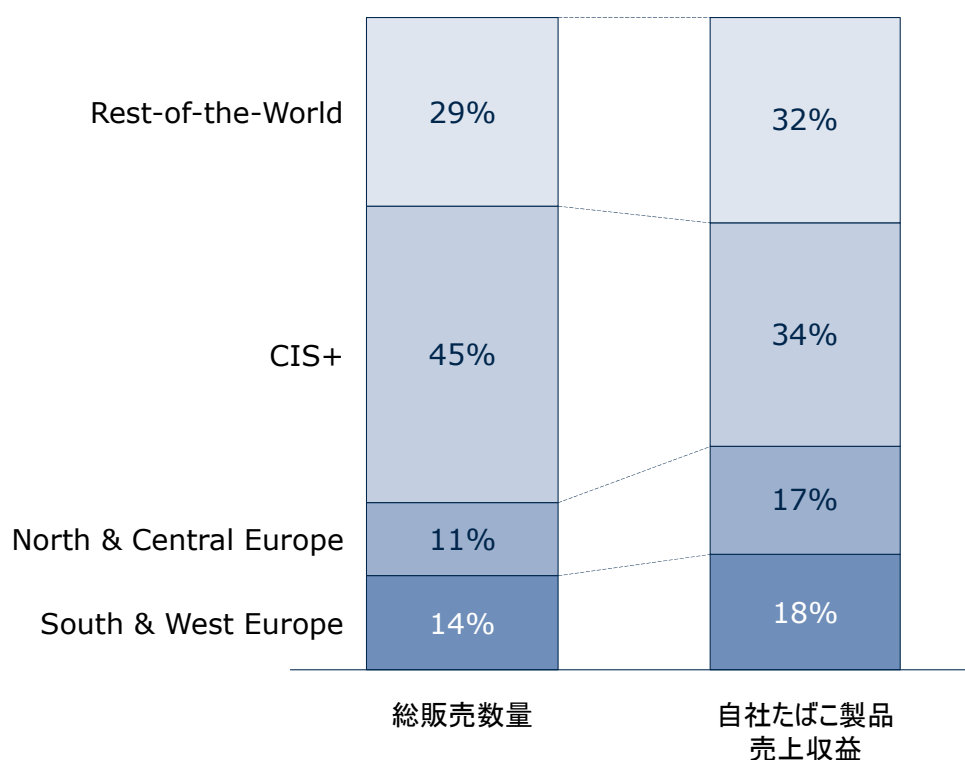
	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 1-9月
(億本、百万US\$, %)				
販売数量				
総販売	989	1,135	1,155	3,279
M&A込み	(+4.7%)	(+2.8%)	(+0.7%)	(+2.6%)
M&A除き	(+3.3%)	(+1.5%)	(-0.9%)	(+1.2%)
GFB	611	697	716	2,025
	(+9.5%)	(+5.2%)	(+1.4%)	(+5.1%)
為替一定ベース				
自社たばこ製品売上収益	2,824	3,269	3,397	9,491
	(+15.4%)	(+11.8%)	(+9.8%)	(+12.1%)
調整後EBITDA	1,094	1,306	-	-
	(+21.4%)	(+21.2%)	-	-
報告ベース				
自社たばこ製品売上収益	2,731	2,997	3,125	8,853
	(+11.6%)	(+2.5%)	(+1.0%)	(+4.6%)
調整後EBITDA	1,008	1,160	-	-
	(+11.8%)	(+7.6%)	-	-

ひとの
ときを、
想う。 JT

19

<Back up data> 海外たばこ事業 4クラスター別構成比

【2012年1-9月期実績】



※Gryson数量除き

ひとの
ときを、
想う。 JT

20

10

<Back up data> 海外たばこ事業
総販売数量成長率(対前年同期)

	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 1-9月
JTI	4.7 %	2.8 %	0.7 %	2.6 %
South & West Europe	13.0%	-3.5%	-4.8%	0.7%
Spain	38.7%	-8.9%	-8.4%	2.4%
Italy	13.3%	4.0%	-13.4%	0.2%
France	7.8%	-6.2%	-0.9%	-0.1%
North & Central Europe	7.0%	-1.8%	0.5%	1.8%
UK	0.5%	-2.5%	0.0%	-0.6%
Ireland	-3.1%	-8.3%	3.1%	-2.9%
Austria	7.8%	-4.7%	-2.5%	-0.4%
Sweden	-1.6%	-5.0%	3.1%	-1.2%
Poland	23.3%	-4.4%	0.8%	5.5%
CIS+	0.7%	3.1%	-2.8%	0.3%
Russia	0.3%	-0.2%	-5.2%	-1.9%
Ukraine	2.7%	-2.5%	-7.9%	-3.0%
Kazakhstan	2.5%	-2.9%	-6.2%	-2.7%
Romania	-3.1%	-2.3%	-3.2%	-2.9%
Rest of the World	5.7%	7.7%	8.4%	7.3%
Turkey	4.3%	10.5%	18.4%	11.4%
Taiwan	-13.4%	8.4%	-2.6%	-3.1%
Canada	7.7%	1.2%	-3.2%	1.5%
Malaysia	9.5%	-2.6%	-6.6%	-0.2%

※Gryson 数量: JTI totalに含むが、クラスター別には含まず



21

<Back up data> 海外たばこ事業
GFB販売数量成長率(対前年同期)

	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 1-9月
JTI	9.5 %	5.2 %	1.4 %	5.1 %
South & West Europe	14.0%	-2.9%	-4.9%	1.2%
North & Central Europe	13.4%	0.7%	1.6%	4.9%
CIS+	13.9%	12.4%	6.5%	10.6%
Rest of the World	-0.8%	1.3%	-2.2%	-0.6%



22

11

<Back up data> 海外たばこ事業
GFB販売数量

(億本)	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 1-9月
GFB販売数量	611 (+9.5%)	697 (+5.2%)	716 (+1.4%)	2,025 (+5.1%)
Winston	313 (+12.0%)	363 (+8.4%)	369 (+1.8%)	1,045 (+7.0%)
Camel	96 (+6.8%)	104 (-2.9%)	107 (-3.4%)	307 (-0.3%)
Mild Seven	45 (-12.0%)	48 (+1.5%)	50 (+5.2%)	142 (-2.0%)
B&H	26 (+3.9%)	25 (-8.9%)	27 (-4.1%)	78 (-3.3%)
Silk Cut	9 (-8.6%)	9 (-14.8%)	9 (-8.3%)	27 (-10.6%)
LD	98 (+25.3%)	119 (+13.6%)	124 (+6.9%)	342 (+14.0%)
Sobranie	3 (+54.4%)	4 (+32.7%)	5 (+43.6%)	13 (+42.3%)
Glamour	20 (-6.4%)	25 (-9.0%)	25 (-9.6%)	70 (-8.5%)



()内は、対前年同期

23

<Back up data> 海外たばこ事業
増税・値上げ情報

【増税・値上げ情報】

	増税	値上げ
Italy	11年9月 ⁱ⁾	11年7月、9月 12年3月
France	-	11年10月 12年10月
Spain	12年4月、9月 ⁱⁱ⁾	11年6月-9月に 一時的に値下げ 12年4月、9月
UK	11年1月 ⁱ⁾ 、3月 12年3月	11年1月、3月、9月 12年3月、9月
Russia	11年1月 12年1月、7月	11年6月、12月 12年6月
Turkey	11年10月	11年10月
Taiwan	11年9月 ⁱⁱ⁾	11年3月-4月 ⁱⁱⁱ⁾ 、9月 12年8月-9月 ⁱⁱⁱ⁾

i) VAT 課税率の引上げ

ii) 税制の変更

iii) 各月一部銘柄



24

12

<Back up data> 海外たばこ事業
主要市場におけるシェア (12ヶ月平均)

	2011年 9月	2012年 9月	増減
Italy	20.5%	21.6%	+1.1ppt
France	16.3%	16.7%	+0.4ppt
Spain	20.9%	21.9%	+1.0ppt
UK	39.0%	38.9% [※]	-0.1ppt
Russia	37.3%	36.5%	-0.8ppt
(GFB)	20.1%	21.6%	+1.5ppt
Turkey	23.6%	25.9%	+2.4ppt
Taiwan	38.4%	38.7%	+0.3ppt

Source: AC Nielsen, Logista and JTI estimate

※2012年8月時点12ヶ月平均データ



25

<Back up data> 海外たばこ事業
主要市場におけるシェア (3ヶ月平均)

	2011年 7-9月	2011年 10-12月	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月
Italy	20.8%	21.0%	21.8%	22.0%	21.6%
France	16.6%	16.5%	17.2%	16.5%	16.8%
Spain	21.7%	21.8%	22.6%	22.3%	20.9%
UK	38.8%	38.5%	38.7%	39.1%	39.8% [※]
Russia	37.2%	36.4%	36.5%	36.7%	36.5%
(GFB)	21.0%	21.0%	21.4%	21.9%	22.1%
Turkey	24.2%	25.0%	25.9%	26.3%	26.4%
Taiwan	38.1%	37.6%	38.0%	39.2%	39.8%

Source: AC Nielsen, Logista and JTI estimate

※2012年7-8月2ヶ月移動平均データ



26

13

<Back up data> 海外たばこ事業
実績為替レート

	<u>2012年</u> <u>1-3月</u>	<u>2012年</u> <u>4-6月</u>	<u>2012年</u> <u>7-9月</u>	<u>2012年</u> <u>1-9月</u>
RUB/\$	30.15 (2.8%安)	31.06 (9.8%安)	32.00 (9.1%安)	31.07 (7.3%安)
GBP/\$	0.64 (0.6%安)	0.63 (3.0%安)	0.63 (2.0%安)	0.63 (1.9%安)
EUR/\$	0.76 (2.0%安)	0.78 (10.7%安)	0.80 (11.6%安)	0.78 (8.2%安)
CHF/\$	0.92 (4.3%高)	0.94 (6.8%安)	0.96 (14.6%安)	0.94 (5.8%安)
TWD/\$	29.71 (0.7%安)	29.61 (2.5%安)	29.83 (2.3%安)	29.72 (1.9%安)
円ドル	79.35 (3.7%高)	80.18 (1.9%高)	78.64 (1.0%安)	79.39 (1.5%高)

()内は、対前年同期
ひとの
ときを、
想う。



27

<Back up data> 海外たばこ事業
修正見込為替レート

	<u>2011年</u> <u>1-12月</u> 実績	<u>2012年</u> <u>1-12月</u> 当初見込	<u>2012年</u> <u>1-12月</u> 修正見込	利益への影響 対当初見込
RUB/\$	29.40	30.00	31.50	ネガティブ
GBP/\$	0.63	0.63	0.64	ネガティブ
EUR/\$	0.72	0.75	0.80	ネガティブ
CHF/\$	0.89	0.90	0.95	ポジティブ
TWD/\$	29.44	29.50	29.80	ネガティブ
円ドル	79.80	80.00	79.00	ネガティブ

ひとの
ときを、
想う。



14

28

(億本、百万US\$, %)	修正見込	当初見込	2011年 実績	対当初見込差異	対前年増減
<u>販売数量</u>					
総販売数量	4,370	4,300	4,257	+70	+2.6%
GFB販売数量	2,680	2,640	2,565	+40	+4.5%
<u>為替一定ベース</u>					
自社たばこ製品売上収益	12,600	11,950	11,211	+650	+12.4%
調整後EBITDA	4,750	4,340	3,944	+410	+20.4%※
<u>報告ベース</u>					
自社たばこ製品売上収益	11,660	11,620	11,211	+40	+4.0%
調整後EBITDA	4,200	4,180	3,944	+20	+6.5%

※急激なインフレに対応するためのプライシング影響(5%程度)を含む



29

(このスライドは空白です)

【参考資料】

2013年3月期 第2四半期累計実績 および 2013年3月期 業績予想 における増減要因の分析

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide21をご覧ください。

ひとの
ときを、
想う。 

当資料取扱上の注意点

将来に関する記述等についてのご注意

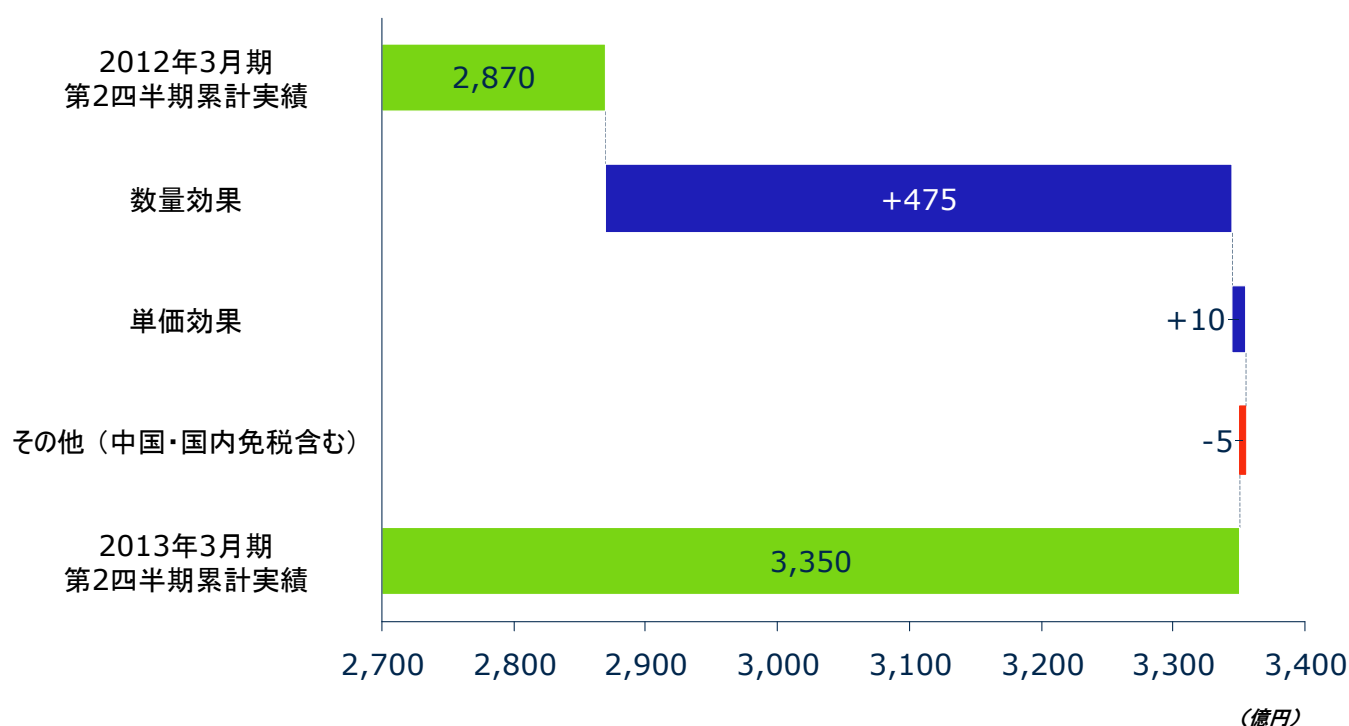
本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実又は前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なおかかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

ひとの
ときを、
想う。 

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益¹

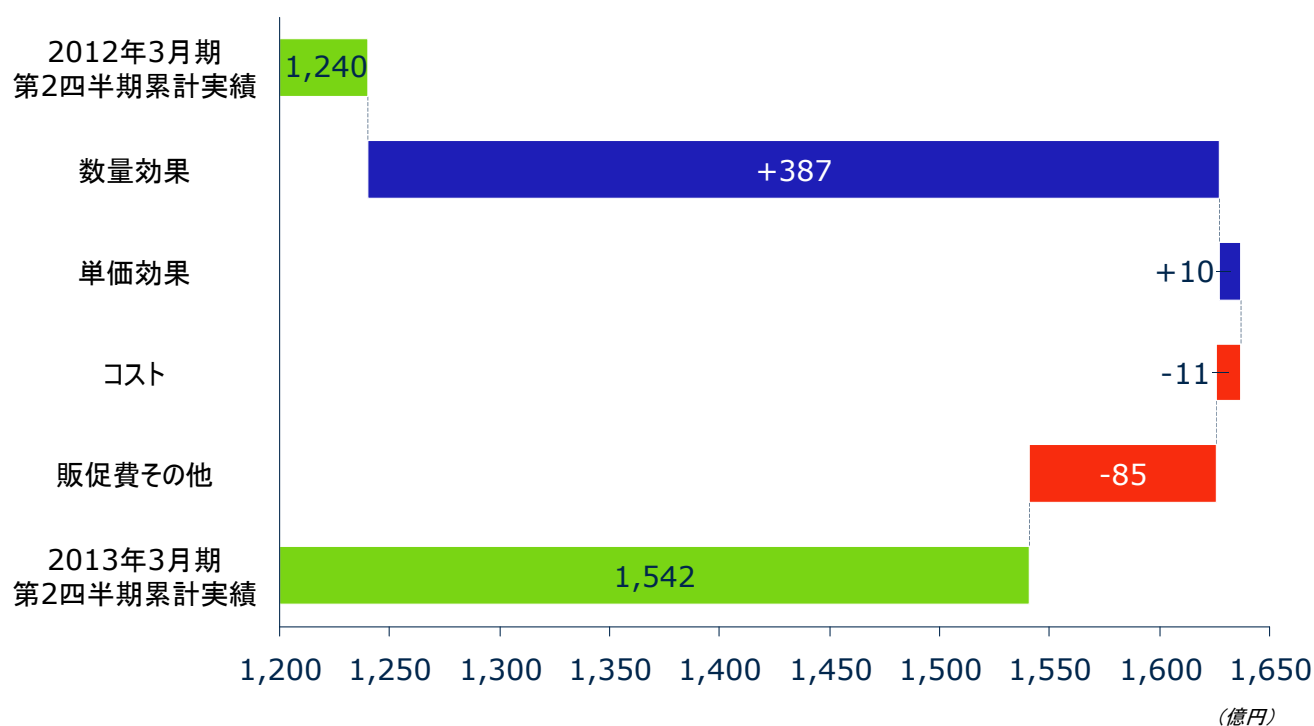


3

ひとの
ときを、
想う。 JT

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 国内たばこ事業 調整後EBITDA²

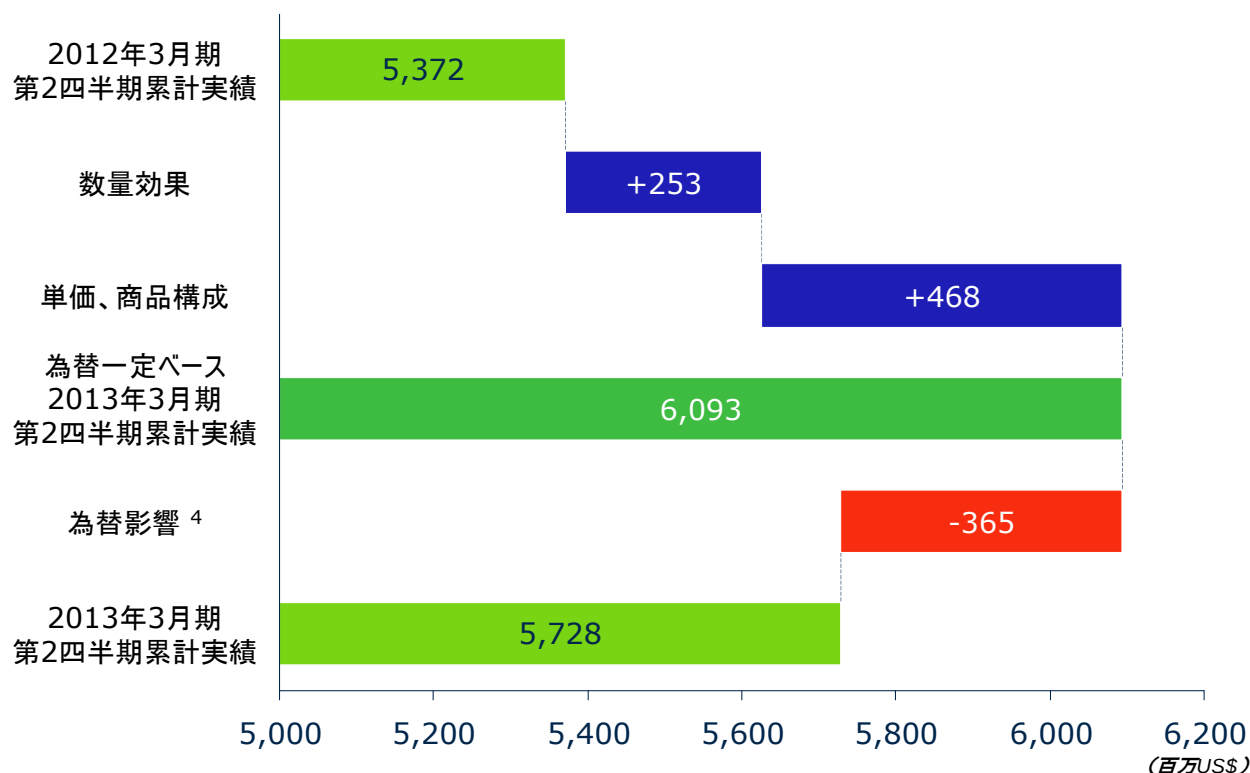


4

ひとの
ときを、
想う。 JT

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益³

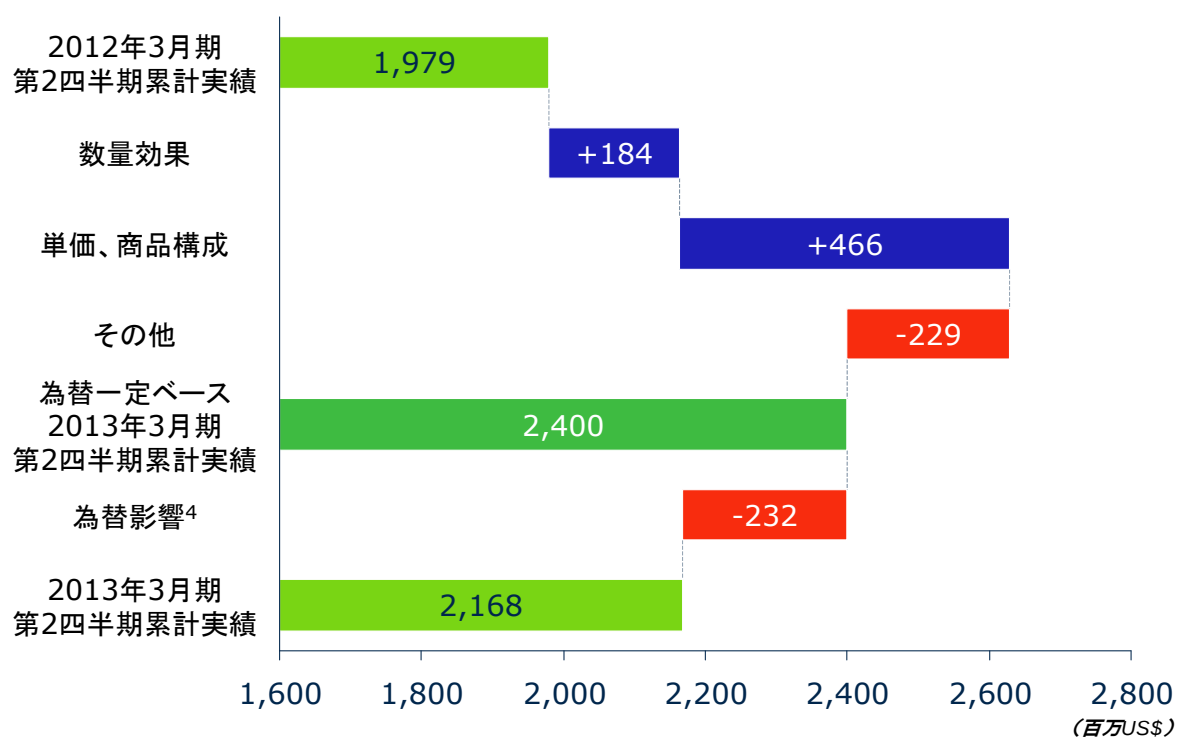


ひとの
ときを、
想う。 JT

5

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 海外たばこ事業 調整後EBITDA²

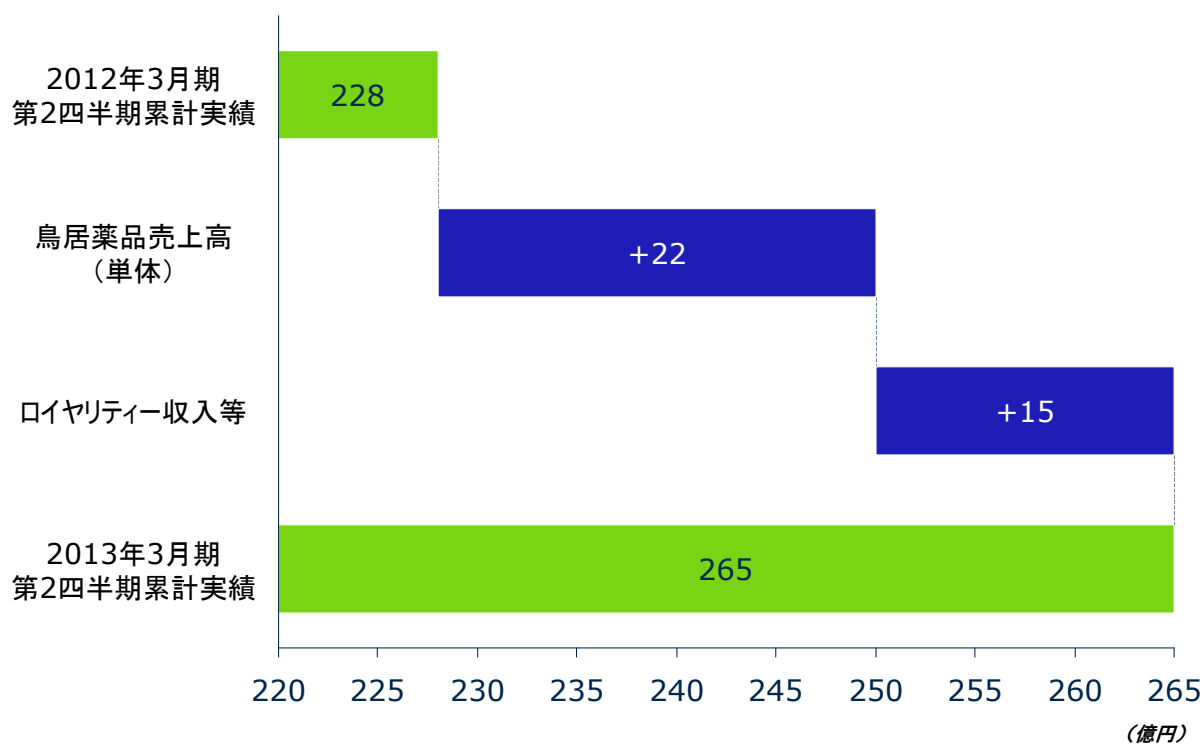


ひとの
ときを、
想う。 JT

6

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 医薬事業 売上収益

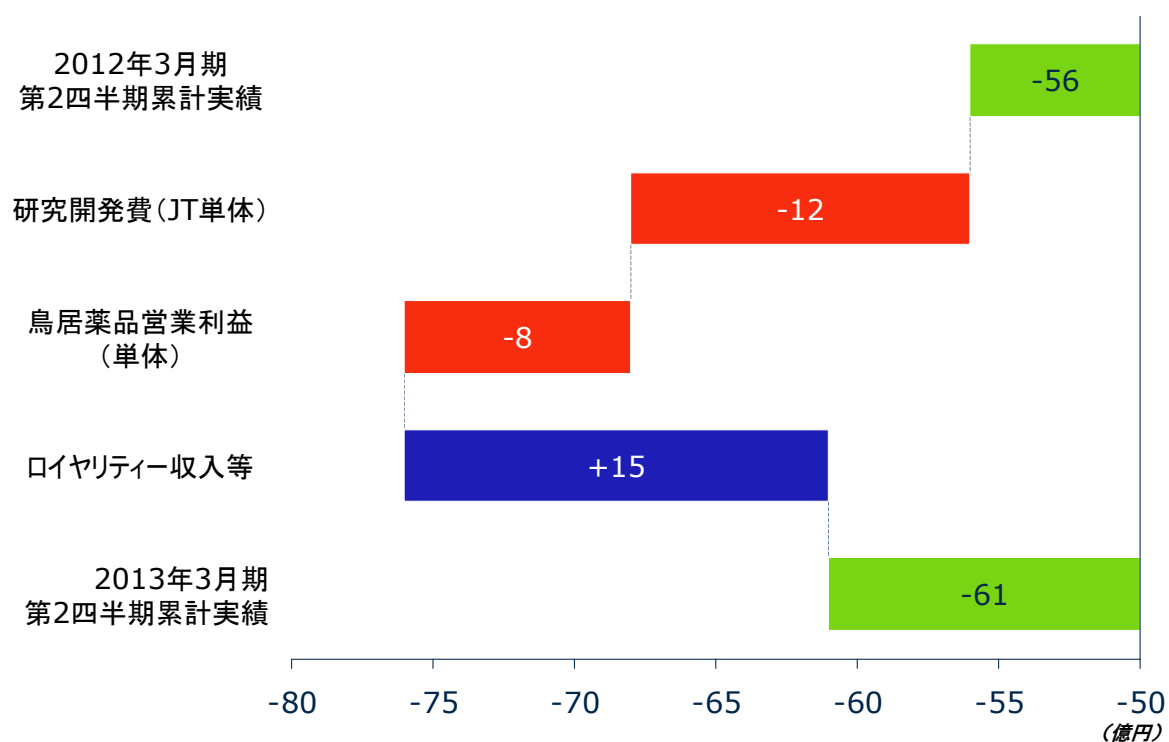


ひとの
ときを、
想う。 JT

7

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 医薬事業 調整後EBITDA²

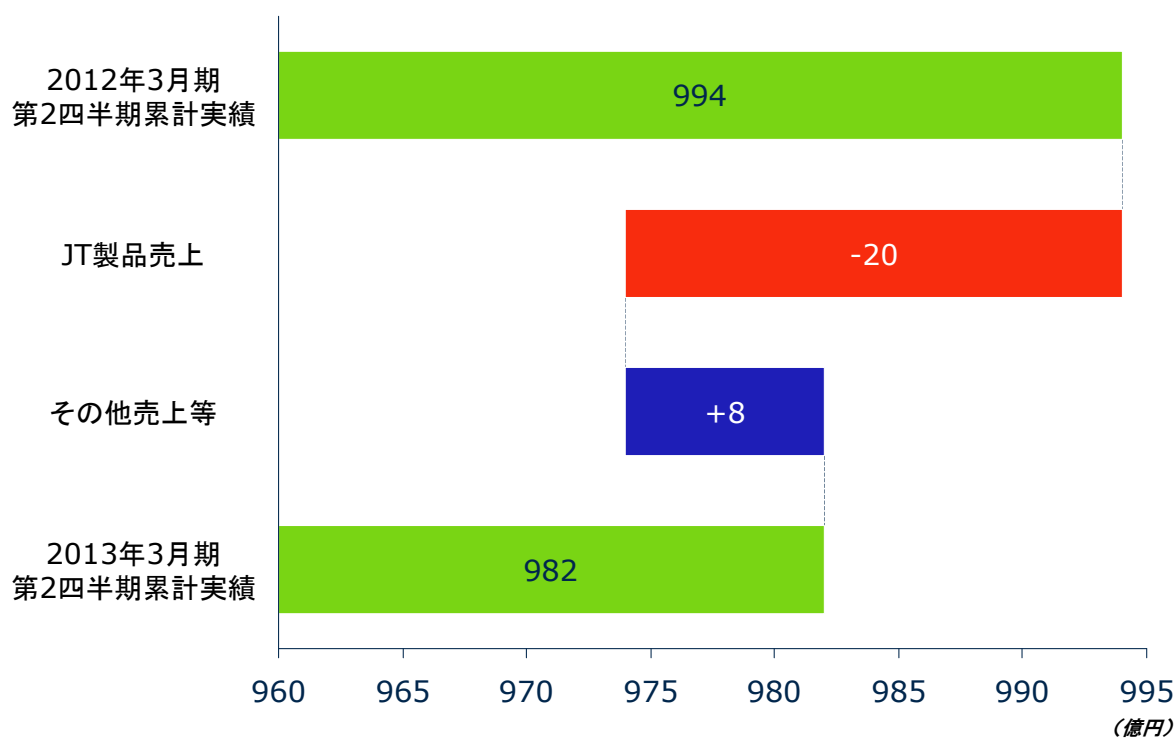


ひとの
ときを、
想う。 JT

8

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 飲料事業 売上収益

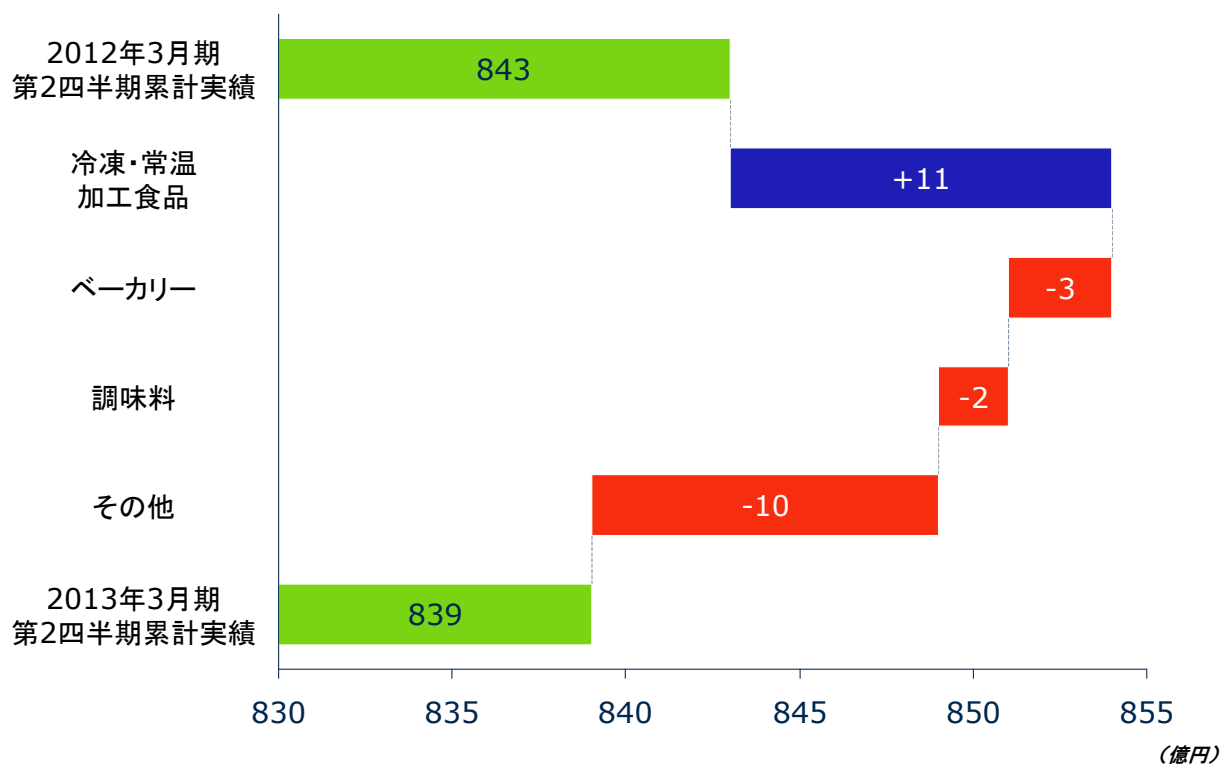


9

ひとの
ときを、
想う。 JT

2013年3月期 第2四半期累計実績(IFRS)

□ 加工食品事業 売上収益



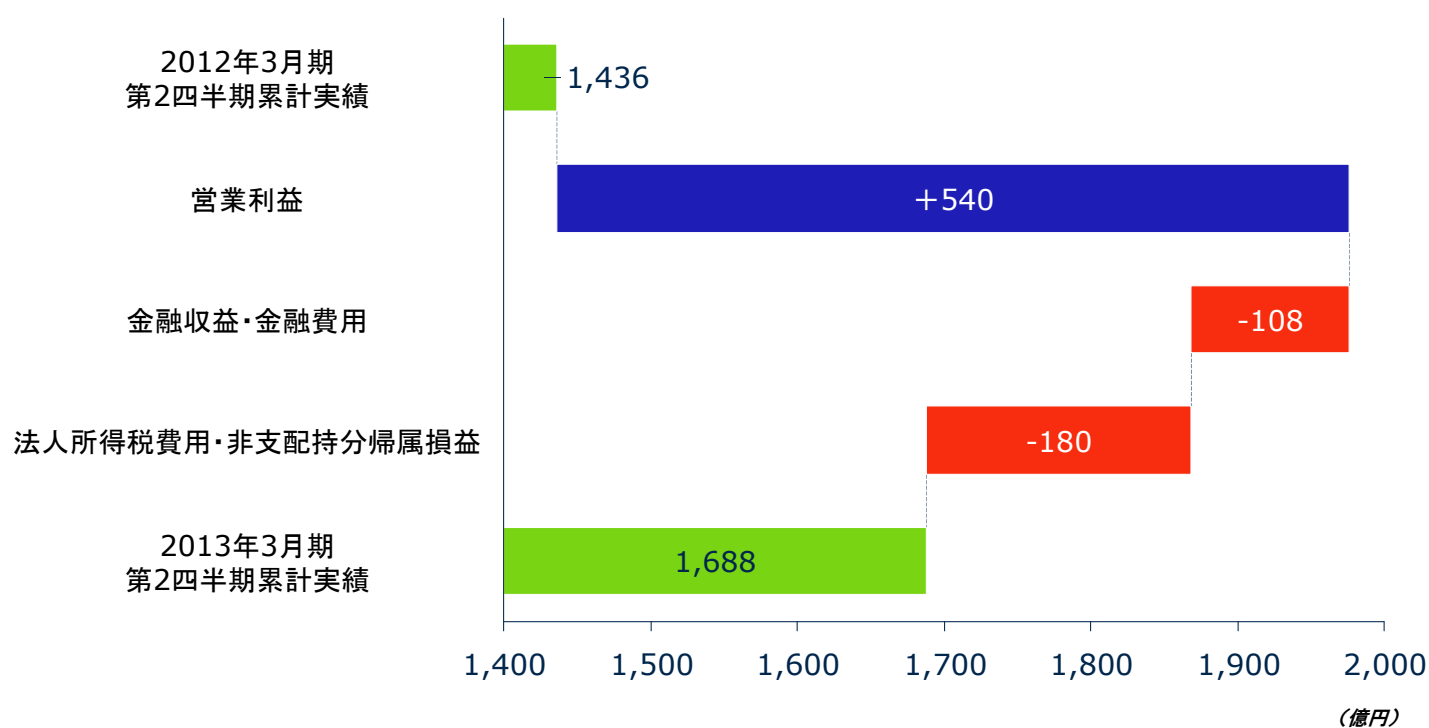
注)増減要因の「その他」に水産事業を含む

10

ひとの
ときを、
想う。 JT

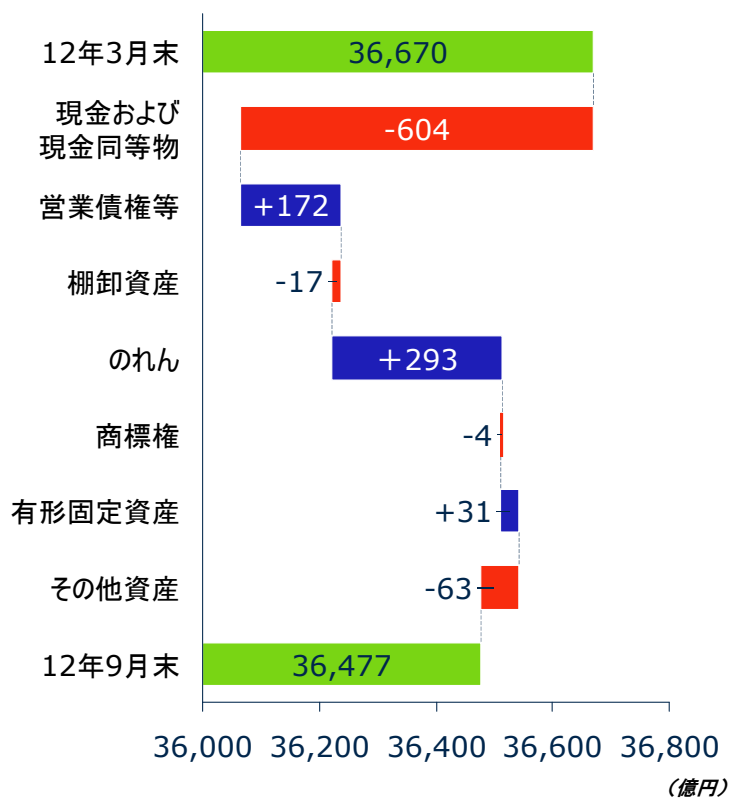
20

□ 親会社の所有者に帰属する四半期利益



(このスライドは空白です)

□ 資産の部 2012年3月末・9月末比較



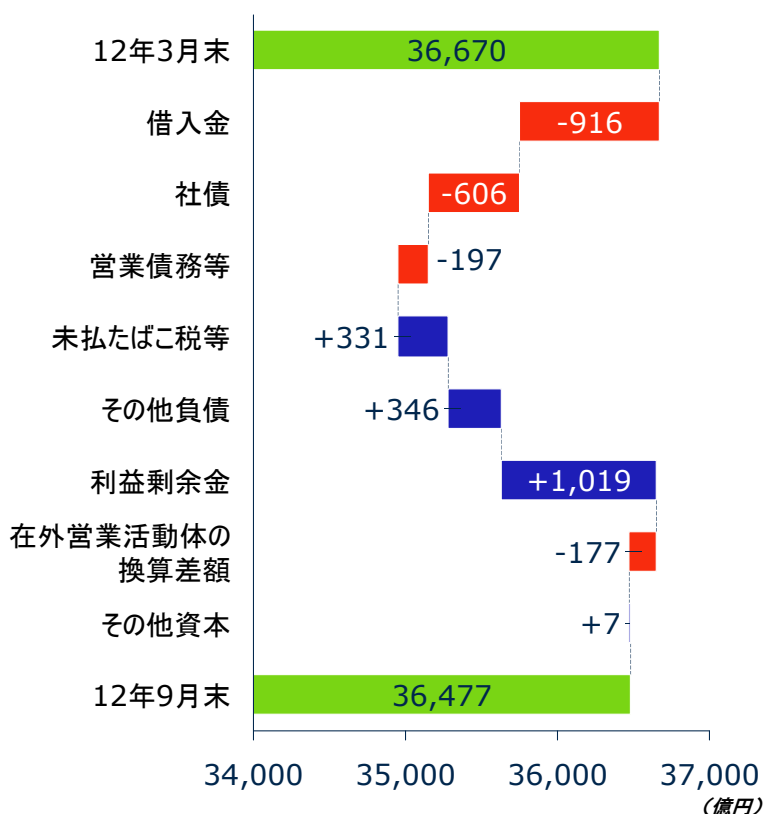
□流動資産:-413億円

【現預金および現金同等物の減少】-604億円
 ・Gryson社買収の支払による減
 【営業債権等の増加】+172億円
 ・海外たばこ事業における増
 (夏季需要による増、等)

□非流動資産:+220億円

【のれんの増加】+293億円
 ・為替影響による減少あるも、
 Gryson社買収による増加

□ 負債・資本の部 2012年3月末・9月末比較



□負債合計:-1,042億円

【借入金の減少】-916億円
 ・借入返済による減
 【社債の減少】-606億円
 ・社債の償還による減
 【未払たばこ税等の増加】+331億円
 ・海外たばこ事業における決済タイミング
 の違いによる増加
 ・国内たばこ事業における
 販売数量増による増加

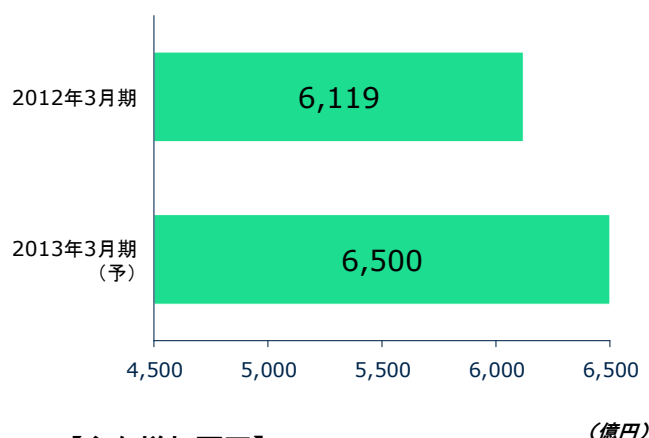
□資本:+849億円

【利益剰余金の増加】+1,019億円
 ・四半期利益の計上による増加

2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益¹/調整後EBITDA²

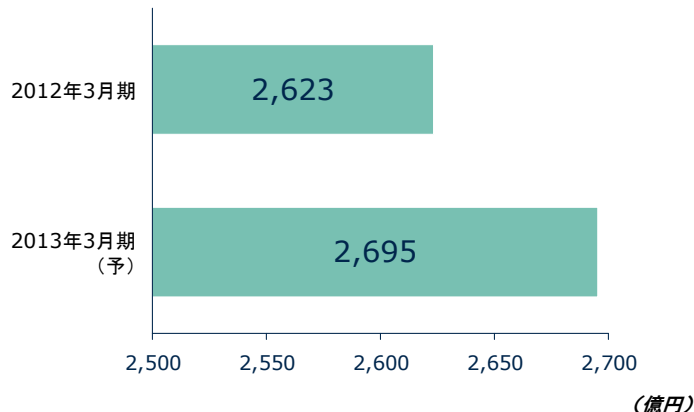
● 自社たばこ製品売上収益¹



【主な増加要因】

- 震災影響からの回復によるJT販売数量の増:
1,084億本⇒1,155億本

● 調整後EBITDA²



【主な増加要因】

- 震災影響からの回復によるJT販売数量の増:
1,084億本⇒1,155億本

【主な減少要因】

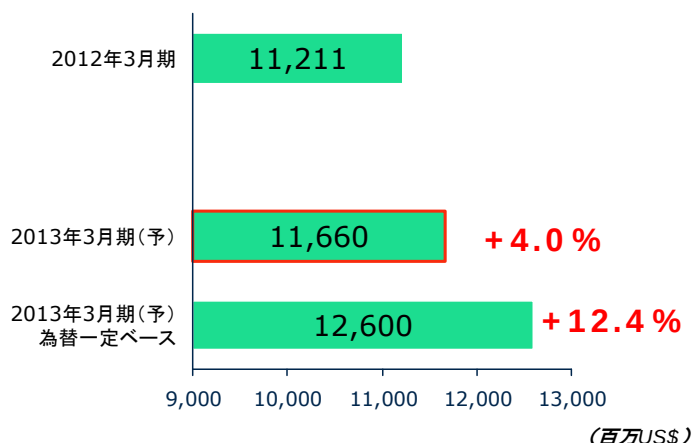
- ブランド・エクイティの更なる強化に向けた投資



2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益³(\$ベース)/調整後EBITDA²(\$ベース)

● 自社たばこ製品売上収益³



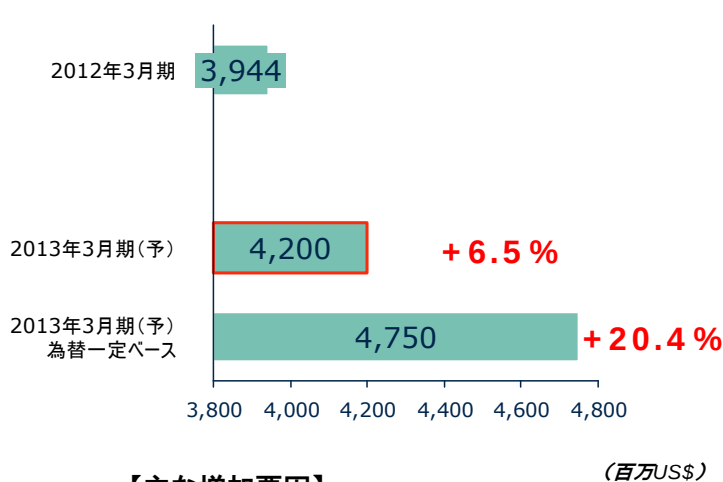
【主な増加要因】

- 単価効果、数量効果

【主な減少要因】

- 為替影響(現地通貨対ドル)

● 調整後EBITDA²



【主な増加要因】

- 単価効果、数量効果

【主な減少要因】

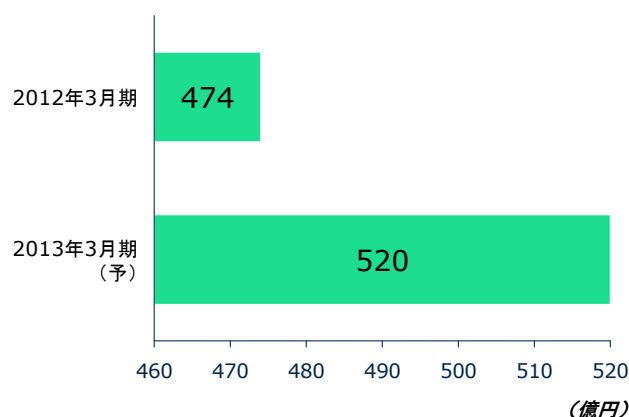
- 為替影響(現地通貨対ドル)



2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 医薬事業 売上収益/調整後EBITDA²

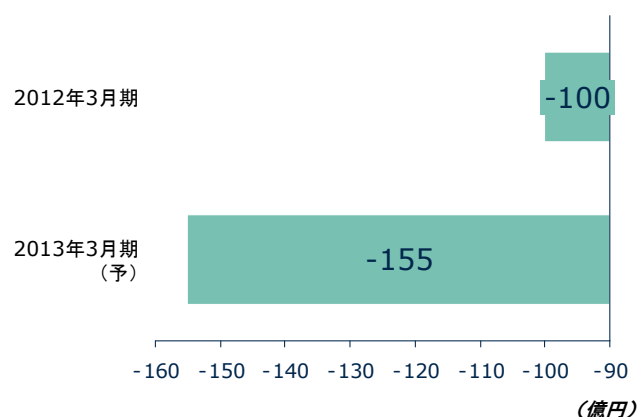
● 売上収益



【主な増加要因】

- 鳥居薬品の増収
- JTでの一時金収入の増

● 調整後EBITDA²



【主な増加要因】

- 鳥居薬品の増収効果
- JTでの一時金収入の増

【主な減少要因】

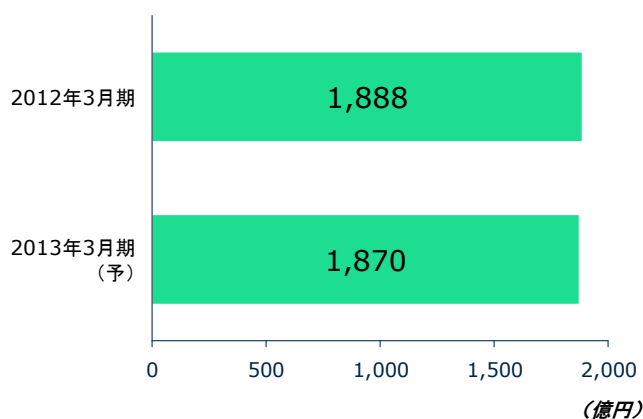
- 研究開発費の増加



2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 飲料事業 売上収益/調整後EBITDA²

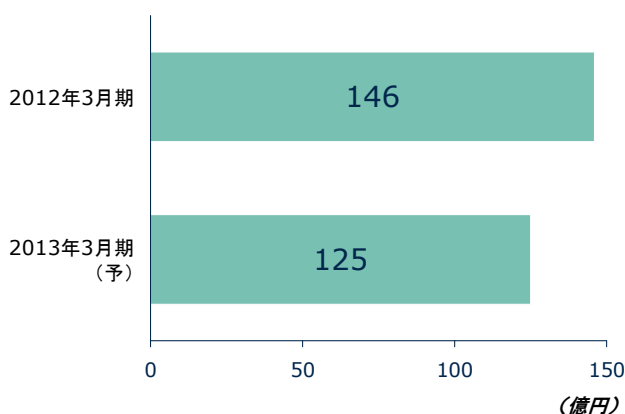
● 売上収益



【主な減少要因】

- 昨年の震災後の上ブレ等の反動影響により減収

● 調整後EBITDA²



【主な減少要因】

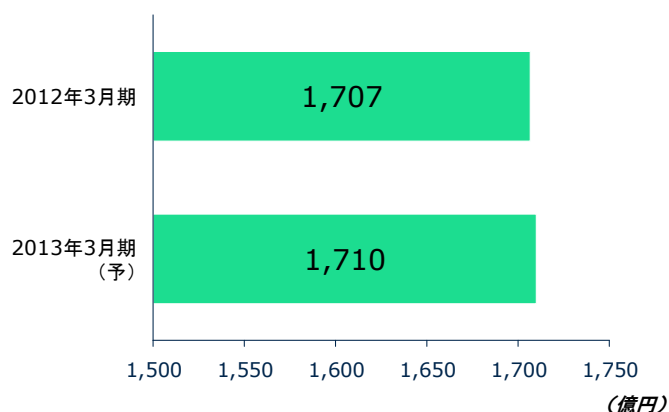
- 営業力強化に向けた費用の増加



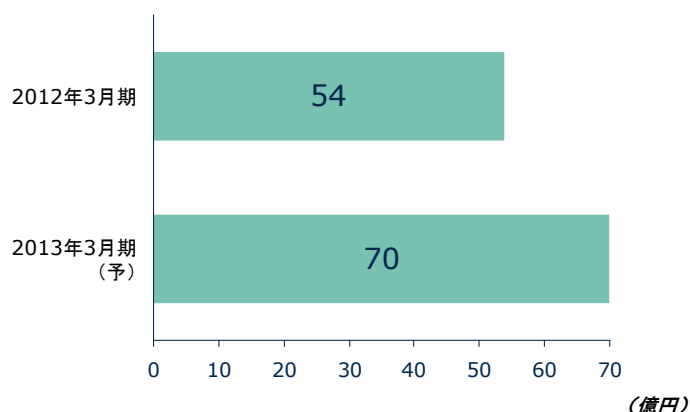
2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 加工食品事業 売上収益/調整後EBITDA²

● 売上収益



● 調整後EBITDA²



【主な増加要因】

- ステープル(主食)の伸長

【主な減少要因】

- 水産事業からの撤退による減収

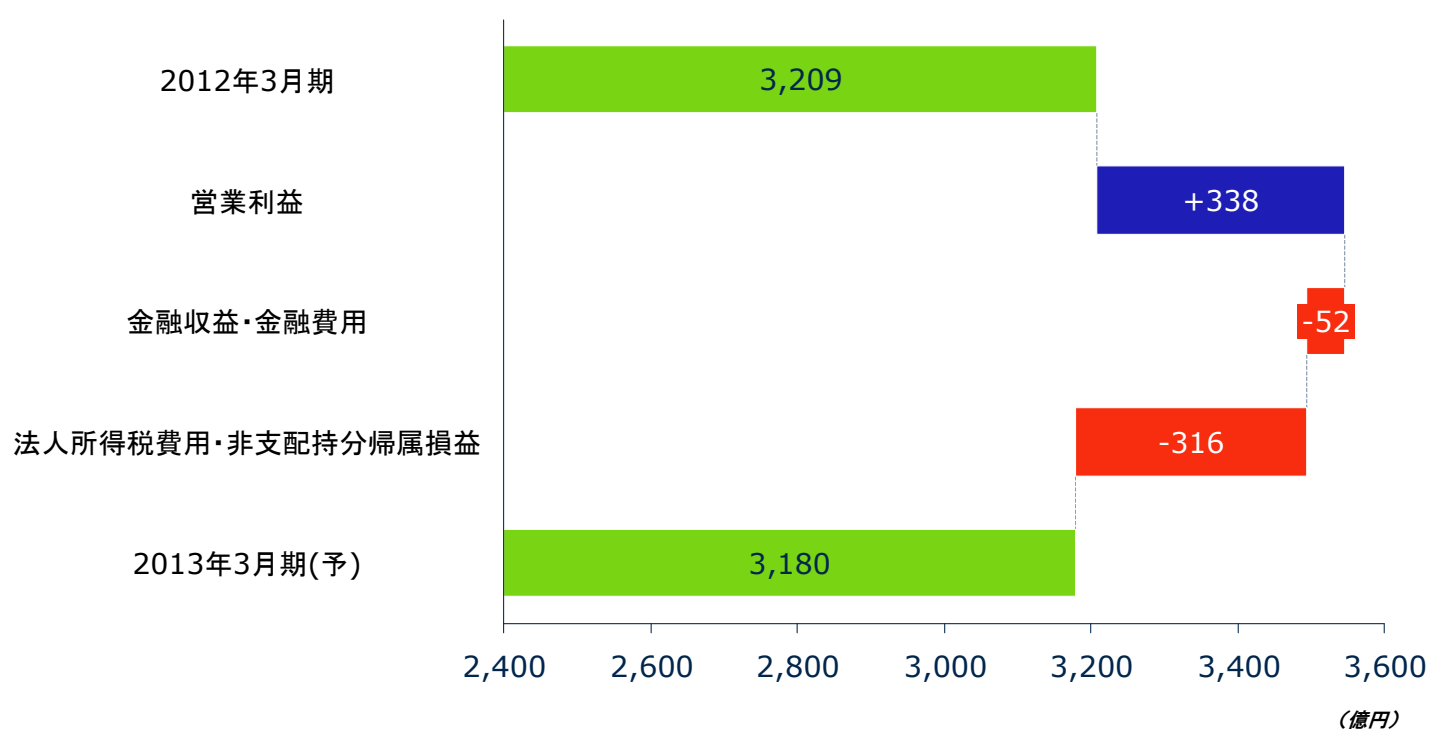
【主な増加要因】

- ステープルへの注力による収益力強化



2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 親会社の所有者に帰属する当期利益



<注記>

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1 自社たばこ製品売上収益
(国内たばこ事業): | 輸入たばこ配送手数料収益等を控除 |
| 2 調整後EBITDA: | 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋
無形資産の償却費＋のれんの減損±ストラクチャリング収益
及び費用 |
| 3 自社たばこ製品売上収益
(海外たばこ事業): | 物流事業、製造受託等を控除 |
| 4 為替影響: | USDと各現地通貨との間の為替影響 |

(このスライドは空白です)

2013年3月期
第2四半期実績

1.業績ハイライト

(単位: 億円、%)				
	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
売上収益	9,977	10,574	+597	+6.0%
営業利益	2,116	2,656	+540	+25.5%
税引前四半期利益	2,090	2,521	+431	+20.6%
四半期利益	1,473	1,718	+246	+16.7%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,436	1,688	+251	+17.5%
調整後EBITDA ^(注1)	2,859	3,291	+431	+15.1%

(注1): 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

(参考)

(単位: 億円、%)				
	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA ^(注2)	2,859	3,530	+670	+23.4%

(注2): 11年9月期は実績値、12年9月期は海外たばこ事業について11年9月期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

(単位: 億円、%)				
	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
売上収益	9,977	10,574	+597	+6.0%
国内たばこ事業	3,070	3,507	+437	+14.2%
自社たばこ製品売上収益 ^(注1)	2,870	3,350	+481	+16.8%
海外たばこ事業 ^(注2)	4,766	4,902	+136	+2.9%
自社たばこ製品売上収益 ^(注3)	4,406	4,570	+164	+3.7%
医薬事業	228	265	+37	+16.4%
飲料事業	994	982	-12	-1.2%
加工食品事業	843	839	-4	-0.5%
その他の売上収益	77	79	+2	+3.0%

(参考 ドルベース)

(単位: 百万ドル、%)				
	11年6月期	12年6月期	増減	増減率
海外たばこ事業				
自社たばこ製品売上収益 ^(注3)	5,372	5,728	+356	+6.6%
海外たばこ事業 為替一定ベース				
自社たばこ製品売上収益 ^{(注3)(注4)}	5,372	6,093	+721	+13.4%

(注1): 国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2): 海外たばこ事業は、1-6月期の実績

(注3): 海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除した実績

(注4): 11年6月期は実績値、12年6月期は11年6月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業自社たばこ製品売上収益

3.事業セグメント別調整後EBITDA^(注1)

(単位: 億円、%)				
	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
全社 営業利益	2,116	2,656	+540	+25.5%
調整合計 ^(注3)	743	635	-108	-14.6%
全社 調整後EBITDA ^(注1)	2,859	3,291	+431	+15.1%
国内たばこ 営業利益	920	1,357	+436	+47.4%
調整合計 ^(注3)	319	185	-134	-42.0%
国内たばこ 調整後EBITDA ^(注1)	1,240	1,542	+302	+24.4%
海外たばこ 営業利益 ^(注2)	1,254	1,448	+194	+15.5%
調整合計 ^{(注2)(注3)}	368	281	-88	-23.8%
海外たばこ 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)}	1,623	1,729	+106	+6.6%
医薬 営業利益	-73	-77	-5	-
調整合計 ^(注3)	17	17	-0	-2.4%
医薬 調整後EBITDA ^(注1)	-56	-61	-5	-
飲料 営業利益	28	24	-4	-14.6%
調整合計 ^(注3)	51	50	-1	-2.5%
飲料 調整後EBITDA ^(注1)	79	73	-5	-6.8%
加工食品 営業利益	-41	-36	+6	-
調整合計 ^(注3)	38	63	+25	+66.3%
加工食品 調整後EBITDA ^(注1)	-4	27	+31	-
その他/消去 営業利益	28	-60	-88	-
調整合計 ^(注3)	-50	40	+90	-
その他/消去 調整後EBITDA ^(注1)	-22	-20	+2	-

(参考 ドルベース)

(単位: 百万ドル、%)				
	11年6月期	12年6月期	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA ^(注1)	1,979	2,168	+189	+9.6%
海外たばこ事業 為替一定ベース				
調整後EBITDA ^{(注1)(注4)}	1,979	2,400	+421	+21.3%

(注1): 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

(注2): 海外たばこ事業は、1-6月期の実績

(注3): 減価償却費及び償却費、のれんの減損、リストラクチャリングに係る収益及び費用

(注4): 11年6月期は実績値、12年6月期は11年6月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業調整後EBITDA

4.連結財政状態データ

(単位: 億円)			
	12年3月末	12年9月末	増減
資産合計	36,670	36,477	-193
資本合計	17,146	17,995	+849
親会社の所有者に帰属する持分	16,341	17,178	+837
1株あたり親会社所有者帰属持分(円) ^(注)	858.09	902.06	+43.97

(注): 2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を実施しているため、前年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値

5.手元流動性^(注)

(単位: 億円)			
	12年3月末	12年9月末	増減
手元流動性	4,312	3,701	-611

(注): 手元流動性＝現預金＋短期保有の有価証券＋現貨

6.有利子負債^(注)

(単位: 億円)			
	12年3月末	12年9月末	増減
有利子負債	5,024	3,514	-1,510

(注): 有利子負債＝短期借入金＋社債＋長期借入金＋リース債務＋コマーシャルペーパー

7.連結キャッシュ・フローデータ

(単位: 億円、%)				
	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
営業キャッシュ・フロー	2,025	2,593	+568	+28.0%
投資キャッシュ・フロー	-378	-963	-585	-
財務キャッシュ・フロー	-1,905	-2,149	-244	-
現金及び現金同等物の期首残高	2,442	4,047	+1,605	+65.7%
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-5	-85	-80	-
現金及び現金同等物の期末残高 ^(注1)	2,180	3,443	+1,263	+58.0%
FCF ^(注2)	1,695	1,633	-62	-3.7%

(注1): 当四半期末の「現金及び現金同等物」には、当社グループのイラン子会社であるJTI Pars PJS Co.が保有する現金及び現金同等物71億円(2兆6,291億イランリアル)が含まれており、イランに対する国際的な制裁等のため、同社によるイラン国外への資金の送金は困難な状況になっております。

(注2): FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除く
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税金償額/利息の支払額とその税金償額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

8.資本的支出

(単位: 億円、%)				
	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
資本的支出	473	540	+68	+14.3%
国内たばこ事業	207	246	+39	+18.8%
海外たばこ事業 ^(注)	151	154	+2	+1.6%
医薬事業	21	38	+17	+79.7%
飲料事業	39	58	+20	+51.5%
加工食品事業	39	23	-17	-42.3%
その他/全社・消去	15	22	+6	+41.9%

(注): 海外たばこ事業は、1-6月期の実績

9.主な事業関連数値

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
【国内たばこ事業】				
JT販売数量 ^(注)	509	596	+87	+17.0%
国内総需要	999	1,000	+1	+0.1%
JT販売数量シェア	50.9%	59.5%	8.6%pt	
JT千本当売上収益	5,490	5,507	+17	+0.3%

(注): JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。当該数量は、2011年9月期18億本、2012年9月期15億本。

	11年6月期	12年6月期	増減	増減率
【海外たばこ事業】				
販売数量 ^(注)	2,049	2,124	+75	+3.7%
GFB販売数量	1,220	1,308	+88	+7.2%
円/USドルレート	82.01	79.77	-2.24	2.8%高
RUB/USドルレート	28.65	30.60	+1.95	6.4%安
GBP/USドルレート	0.62	0.63	+0.01	1.8%安
EUR/USドルレート	0.72	0.77	+0.05	6.4%安
CHF/USドルレート	0.92	0.93	+0.01	1.3%安
TWD/USドルレート	29.18	29.66	+0.48	1.6%安

(注): 製造受託を除き、Cigar/Pipe/Snus込み

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
【医薬事業】				
研究開発費	123	151	+28	+23.0%

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
【飲料事業】				
JT製品販売数量	1,727	1,671	-56	-3.2%
うちRoots販売数量	948	868	-80	-8.4%

	12年3月末	12年9月末	増減
自動販売機台数 ^(注)	265,000	265,000	+0
うちマーキング機	35,000	36,000	+1,000
うちコンビ機	84,000	85,000	+1,000
その他	146,000	144,000	-2,000

(注): 自動販売機台数には、関係会社が運営する他社機(缶・ブリック等)及びカップ機を含む。「マーキング機」とは当社所有の自動販売機を指し、「コンビ機」とは関係会社所有で他社の製品も取り扱いはがら、JT製品の露出を積極的に行う自動販売機を指す。

2013年3月期
第2四半期実績

10.P/L 内訳表

(単位:億円、%)

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
売上収益	9,977	10,574	+597	+6.0%
国内たばこ事業	3,070	3,507	+437	+14.2%
自社たばこ製品売上収益 ^(注2)	2,870	3,350	+481	+16.8%
海外たばこ事業 ^(注1)	4,766	4,902	+136	+2.9%
自社たばこ製品売上収益 ^{(注1)(注3)}	4,406	4,570	+164	+3.7%
医薬事業	228	265	+37	+16.4%
飲料事業	994	982	-12	- 1.2%
加工食品事業	843	839	-4	- 0.5%
その他の売上収益	77	79	+2	+3.0%
売上原価	4,407	4,446	+39	+0.9%
売上総利益	5,570	6,128	+558	+10.0%
その他の営業収益	122	45	-77	- 63.1%
固定資産及び投資不動産の売却益	81	20	-62	- 75.9%
その他	41	25	-15	- 37.5%
持分法による投資利益	13	24	+11	+86.9%
販売費及び一般管理費等	3,589	3,541	-48	- 1.3%
広告宣伝費	89	91	+2	+2.7%
販売促進費	559	606	+47	+8.4%
運賃保管費	145	137	-8	- 5.7%
委託手数料	189	193	+3	+1.8%
従業員給付費用	1,201	1,216	+15	+1.3%
研究開発費	250	276	+25	+10.2%
減価償却費及び償却費	293	289	-4	- 1.4%
減損損失	36	28	-8	- 21.1%
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の除売却損	42	42	-0	- 0.1%
葉たばこ農家に対する農作協力金	124	0	-123	- 100.0%
その他	661	663	+2	+0.3%
営業利益	2,116	2,656	+540	+25.5%
減価償却費及び償却費	589	568	-20	- 3.5%
のれんの減損損失	—	—	—	—
リストラクチャリングに係る収益	-76	-12	+64	—
リストラクチャリングに係る費用	230	78	-152	- 65.9%
全社 調整後EBITDA ^(注4)	2,859	3,291	+431	+15.1%
国内たばこ 営業利益	920	1,357	+436	+47.4%
減価償却費及び償却費	191	196	+5	+2.7%
リストラクチャリングに係る収益	—	-12	-12	—
リストラクチャリングに係る費用	128	1	-127	- 99.3%
国内たばこ 調整後EBITDA ^(注4)	1,240	1,542	+302	+24.4%
海外たばこ 営業利益 ^(注1)	1,254	1,448	+194	+15.5%
減価償却費及び償却費 ^(注1)	281	253	-28	- 10.0%
リストラクチャリング収益 ^(注1)	—	-0	-0	—
リストラクチャリング費用 ^(注1)	87	28	-59	- 68.1%
海外たばこ 調整後EBITDA ^{(注1)(注4)}	1,623	1,729	+106	+6.6%
医薬 営業利益	-73	-77	-5	—
減価償却費及び償却費	17	17	-0	- 2.4%
医薬 調整後EBITDA ^(注4)	-56	-61	-5	—
飲料 営業利益	28	24	-4	- 14.6%
減価償却費及び償却費	51	50	-1	- 2.5%
飲料 調整後EBITDA ^(注4)	79	73	-5	- 6.8%
加工食品 営業利益	-41	-36	+6	—
減価償却費及び償却費	36	35	-1	- 2.7%
リストラクチャリング費用	1	27	+26	+1970.1%
加工食品 調整後EBITDA ^(注4)	-4	27	+31	—
その他/消去 営業利益	28	-60	-88	—
減価償却費及び償却費	12	18	+5	+41.5%
リストラクチャリング収益	-76	0	+76	—
リストラクチャリング費用	14	22	+9	+65.6%
その他/消去 調整後EBITDA ^(注4)	-22	-20	+2	—

(単位:億円、%)

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
金融収益	86	20	-66	- 77.2%
配当収入	4	3	-0	- 9.8%
利息収入	10	15	+5	+52.0%
為替差益	48	—	-48	—
その他	24	1	-23	- 95.6%
金融費用	113	155	+42	+37.4%
利息費用	83	52	-31	- 37.0%
退職給付費用	28	29	+1	+2.7%
為替差損	—	66	+66	—
その他	2	8	+6	+315.2%
税引前四半期利益	2,090	2,521	+431	+20.6%
法人所得税費用	617	803	+186	+30.1%
四半期利益	1,473	1,718	+246	+16.7%
親会社の所有者	1,436	1,688	+251	+17.5%
非支配持分	36	31	-6	- 15.4%

(注1) : 海外たばこ事業は、1-6月期の実績

(注2) : 国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収入等を控除

(注3) : 海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除した実績

(注4) : 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

2013年3月期
第2四半期実績

11.B/5 内訳表

	(単位:億円)		
	12年3月末	12年9月末	増減
流動資産	13,310	12,898	-413
現金及び現金同等物	4,047	3,443	-604
現金及び預金	1,088	836	-252
短期投資	2,959	2,607	-352
営業債権及びその他の債権	3,278	3,449	+172
受取手形及び売掛金	3,118	3,327	+209
その他	177	135	-41
貸倒引当金	-17	-13	+4
棚卸資産	4,466	4,449	-17
商品及び製品	1,125	1,261	+137
葉たばこ	2,948	2,723	-226
その他	393	465	+72
その他の金融資産※3	274	296	+23
その他の流動資産	1,232	1,215	-17
前払たばこ税	873	805	-68
前払費用	107	131	+23
未収消費税等	67	52	-15
その他	185	227	+43
売却目的で保有する非流動資産	14	45	+31
非流動資産	23,360	23,579	+220
有形固定資産	6,195	6,227	+31
取得原価	14,510	14,752	+242
減価償却累計額及び減損損失累計額	-8,314	-8,525	-211
土地、建物及び構築物	2,934	2,928	-6
取得原価	5,940	6,057	+117
減価償却累計額及び減損損失累計額	-3,005	-3,129	-124
機械装置及び運搬具	2,392	2,445	+53
取得原価	6,706	6,692	-14
減価償却累計額及び減損損失累計額	-4,314	-4,248	+67
工具、器具及び備品	558	580	+23
取得原価	1,552	1,609	+56
減価償却累計額及び減損損失累計額	-995	-1,029	-34
建設仮勘定	311	274	-38
取得原価	311	274	-38
減価償却累計額及び減損損失累計額	—	—	—
のれん※1	11,100	11,393	+293
取得原価	11,100	11,393	+293
償却累計額及び減損損失累計額	—	—	—
無形資産	3,064	3,095	+31
取得原価	8,480	8,595	+115
償却累計額及び減損損失累計額	-5,415	-5,500	-85
商標権※2	2,573	2,569	-4
取得原価	6,639	6,751	+112
償却累計額及び減損損失累計額	-4,065	-4,182	-116
ソフトウェア	178	211	+33
取得原価	973	959	-14
償却累計額及び減損損失累計額	-796	-748	+48
その他	313	315	+1
取得原価	868	885	+17
償却累計額及び減損損失累計額	-555	-571	-16
投資不動産	674	627	-47
退職給付に係る資産	144	155	+11
持分法で会計処理されている投資	184	204	+20
その他の金融資産※3	675	641	-35
繰延税金資産	1,322	1,237	-84
資産合計	36,670	36,477	-193

※3 その他の金融資産(流動・非流動の計)	949	937	-12
デリバティブ資産	19	36	+17
株式	391	383	-8
債券	88	76	-13
定期預金	243	233	-10
その他	349	346	-3
貸倒引当金	-141	-137	+5

※1 のれん 海外たばこ資金生成単位	10,675	10,968	+293
のれん 加工食品資金生成単位	254	254	—

※2 商標権 海外たばこ事業	2,545	2,542	-3
----------------	-------	-------	----

	(単位:億円)		
	12年3月末	12年9月末	増減
流動負債	11,575	10,581	-994
営業債務及びその他の債務	2,987	2,790	-197
支払手形及び買掛金	1,654	1,671	+17
未払金	717	485	-233
その他	615	634	+19
社債及び借入金※4	2,118	822	-1,296
未払法人所得税等	425	630	+205
その他の金融負債※4	80	69	-11
引当金	57	56	-1
その他の流動負債※5	5,907	6,211	+304
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	1	3	+2
非流動負債	7,949	7,902	-48
社債及び借入金※4	2,797	2,571	-226
その他の金融負債※4	210	237	+27
退職給付に係る負債	3,150	3,262	+111
引当金	44	70	+25
その他の非流動負債※5	922	921	-2
繰延税金負債	825	841	+17
負債合計	19,524	18,482	-1,042
資本	17,146	17,995	+849
資本金	1,000	1,000	—
資本剰余金	7,364	7,364	—
自己株式	-946	-946	—
その他の資本の構成要素	-3,764	-3,945	-181
利益剰余金	12,686	13,704	+1,019
非支配持分	806	817	+11
負債及び資本合計	36,670	36,477	-193

※4 社債及び借入金(その他の金融負債含む)(流動・非流動の計)	5,205	3,700	-1,506
デリバティブ負債	51	68	+17
短期借入金	435	309	-125
コマーシャル・ペーパー	—	—	—
1年内返済予定の長期借入金	782	205	-577
1年内償還予定の社債	901	307	-593
長期借入金	493	279	-214
社債	2,305	2,292	-12
その他	239	238	-1

※5 その他の負債(流動・非流動の計)	6,830	7,132	+302
未払たばこ税	2,405	2,642	+236
未払たばこ税特別税	151	158	+8
未払地方たばこ税	1,914	2,001	+87
未払消費税等	832	788	-44
従業員賞与	397	303	-95
従業員有給休暇債務	186	199	+14
その他	945	1,041	+96

2013年3月期業績予想
(2012/10/30発表)

1. 業績ハイライト

(単位: 億円、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益	20,338	20,930	+592	+2.9%
営業利益	4,592	4,930	+338	+7.4%
税引前利益	4,414	4,700	+286	+6.5%
当期利益	3,286	3,240	-46	-1.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,209	3,180	-29	-0.9%
基本的1株当たり利益(円) ^{(注1)(注6)}	168.50	166.99	-1.51	-0.9%
調整後EBITDA ^(注2)	5,771	5,950	+179	+3.1%
1株当たり配当金(円) ^(注6)	50	60	+10	+20.0%
連結配当性向 ^(注3)	29.7%	35.9%	+6.2%pt	-
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE) ^(注4)	20.3%	18.2%	-2.1%pt	-

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA ^(注5)	5,771	6,420	+649	+11.2%

(注1): 親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

(注2): 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

(注3): 連結配当性向＝1株当たり配当金／基本的1株当たり利益

(注4): 親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)＝親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出

(注5): 12年3月期は実績値、13年3月期今回予想は海外たばこ事業について12年3月期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを適用した場合の全社調整後EBITDA

(注6): 2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を行っており、前年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値

2. 売上収益の内訳

(単位: 億円、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益	20,338	20,930	+592	+2.9%
国内たばこ事業	6,462	6,830	+368	+5.7%
自社たばこ製品売上収益 ^(注1)	6,119	6,500	+381	+6.2%
海外たばこ事業 ^(注2)	9,663	9,870	+207	+2.1%
自社たばこ製品売上収益 ^(注3)	8,946	9,210	+264	+2.9%
医薬事業	474	520	+46	+9.7%
飲料事業	1,888	1,870	-18	-0.9%
加工食品事業	1,707	1,710	+3	+0.2%
その他の売上収益	146	130	-16	-10.7%

(参考 ドルベース)

(単位: 百万ドル、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業				
自社たばこ製品売上収益 ^{(注2)(注3)}	11,211	11,660	+449	+4.0%
海外たばこ事業 為替一定ベース				
自社たばこ製品売上収益 ^{(注2)(注3)(注4)}	11,211	12,600	+1,389	+12.4%

(注1): 国内たばこ事業の国内たばこ配送手数料収益等を控除

(注2): 海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3): 海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除

(注4): 12年3月期は実績値、13年3月期今回予想は12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを適用した場合の海外たばこ事業自社たばこ製品売上収益

3. 事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA^(注1)

(単位: 億円、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 営業利益	4,592	4,930	+338	+7.4%
国内たばこ 営業利益	2,093	2,280	+187	+9.0%
海外たばこ 営業利益 ^(注2)	2,524	2,780	+256	+10.2%
医薬 営業利益	-135	-190	-55	-
飲料 営業利益	45	25	-20	-44.3%
加工食品 営業利益	-25	-65	-40	-
その他/消去 営業利益	90	100	+10	+10.9%
全社 調整後EBITDA ^(注1)	5,771	5,950	+179	+3.1%
国内たばこ 調整後EBITDA ^(注1)	2,623	2,695	+72	+2.8%
海外たばこ 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)}	3,148	3,320	+172	+5.5%
医薬 調整後EBITDA ^(注1)	-100	-155	-55	-
飲料 調整後EBITDA ^(注1)	146	125	-21	-14.3%
加工食品 調整後EBITDA ^(注1)	54	70	+16	+29.2%
その他/消去 調整後EBITDA ^(注1)	-98	-110	-12	-

(参考 ドルベース)

(単位: 百万ドル、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)}	3,944	4,200	+256	+6.5%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)(注3)}	3,944	4,750	+806	+20.4%

(注1): 調整後EBITDA＝営業利益＋有形資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

(注2): 海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3): 12年3月期は実績値、13年3月期今回予想は12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを適用した場合の海外たばこ事業調整後EBITDA

4. 連結キャッシュ・フローデータ

(単位: 億円、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
FCF(億円) ^(注)	4,513	2,700	-1,813	-40.2%

(注): FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除く

営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

5. 資本的支出

(単位: 億円、%)

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
資本的支出	1,190	1,550	+360	+30.3%
国内たばこ事業	562	830	+268	+47.6%
海外たばこ事業 ^(注)	391	430	+39	+9.9%
医薬事業	39	60	+21	+54.0%
飲料事業	81	110	+29	+35.8%
加工食品事業	73	60	-13	-17.9%
その他/全社・消去	43	60	+17	+38.8%

(注): 海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

6. 業績予想の主な前提条件

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
国内たばこ事業				
JT販売数量 ^(注)	1,084	1,155	+71	+6.5%

(注): JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。 徳本

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 ^(注1)				
販売数量 ^(注2)	4,257	4,370	+113	+2.6%
GFB販売数量	2,565	2,680	+115	+4.5%
円/USドルレート	79.80	79.00	-0.80	1.0%高
RUB/USドルレート	29.40	31.50	+2.10	6.7%安
GBP/USドルレート	0.63	0.64	+0.01	2.2%安
EUR/USドルレート	0.72	0.80	+0.08	9.7%安
CHF/USドルレート	0.89	0.95	+0.06	6.1%安
TWD/USドルレート	29.44	29.80	+0.36	1.2%安

(注1): 海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注2): 製造受託を除き、Cigar/Pipe/Snus込み

2013年3月期業績予想
(2012/10/30発表)

1.業績ハイライト (単位: 億円、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益	21,200	20,930	-270	- 1.3%
営業利益	4,830	4,930	+100	+2.1%
税引前利益	4,690	4,700	+10	+0.2%
当期利益	3,240	3,240	—	—
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,180	3,180	—	—
基本的1株当たり利益(円) ^{(注1)(注6)}	166.99	166.99	—	—
調整後EBITDA ^(注2)	5,950	5,950	—	—
1株当たり配当金(円) ^(注6)	60	60	—	—
連結配当性向 ^(注3)	35.9%	35.9%	—	—
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE) ^(注4)	18.2%	18.2%	—	—
(参考) (単位: 億円、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA ^(注5)	6,070	6,420	+350	+5.8%
^(注1) : 親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定 ^(注2) : 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±ストラクチャリングに係る収益及び費用 ^(注3) : 連結配当性向＝1株当たり配当金／基本的1株当たり利益 ^(注4) : 親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)＝親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出 ^(注5) : 海外たばこ事業について12年3月期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA ^(注6) : 2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を行っており、期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値				
2.売上収益の内訳 (単位: 億円、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益	21,200	20,930	-270	- 1.3%
国内たばこ事業	6,820	6,830	+10	+0.1%
自社たばこ製品売上収益 ^(注1)	6,490	6,500	+10	+0.2%
海外たばこ事業 ^(注2)	10,070	9,870	-200	- 2.0%
自社たばこ製品売上収益 ^(注3)	9,300	9,210	-90	- 1.0%
医薬事業	505	520	+15	+3.0%
飲料事業 ^(注4)	—	1,870	—	—
加工食品事業 ^(注4)	—	1,710	—	—
その他の売上収益	130	130	—	—
(参考) (単位: 百万ドル、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業	11,620	11,660	+40	+0.3%
自社たばこ製品売上収益 ^{(注2)(注3)}	—	—	—	—
海外たばこ事業 為替一定ベース	11,950	12,600	+650	+5.4%
自社たばこ製品売上収益 ^{(注2)(注3)(注5)}	—	—	—	—
^(注1) : 国内たばこ事業の国内たばこ配送手数料収益等を控除 ^(注2) : 海外たばこ事業は、1-12月期の予想 ^(注3) : 海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除 ^(注4) : 従来の食品事業での前回予想は、3,675億円 ^(注5) : 12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業自社たばこ製品売上収益				
3.事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA ^(注1) (単位: 億円、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 営業利益	4,830	4,930	+100	+2.1%
国内たばこ 営業利益	2,260	2,280	+20	+0.9%
海外たばこ 営業利益 ^(注2)	2,810	2,780	-30	- 1.1%
医薬 営業利益	-195	-190	+5	—
飲料 営業利益 ^(注3)	—	25	—	—
加工食品 営業利益 ^(注3)	—	-65	—	—
その他/消去 営業利益	-70	100	+170	—
全社 調整後EBITDA ^(注1)	5,950	5,950	—	—
国内たばこ 調整後EBITDA ^(注1)	2,680	2,695	+15	+0.6%
海外たばこ 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)}	3,340	3,320	-20	- 0.6%
医薬 調整後EBITDA ^(注1)	-160	-155	+5	—
飲料 調整後EBITDA ^{(注1)(注3)}	—	125	—	—
加工食品 調整後EBITDA ^{(注1)(注3)}	—	70	—	—
その他/消去 調整後EBITDA ^(注1)	-120	-110	+10	—
(参考) (単位: 百万ドル、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)}	4,180	4,200	+20	+0.5%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA ^{(注1)(注2)(注4)}	4,340	4,750	+410	+9.4%
^(注1) : 調整後EBITDA＝営業利益＋有形資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±ストラクチャリングに係る収益及び費用 ^(注2) : 海外たばこ事業は、1-12月期の予想 ^(注3) : 従来の食品事業での前回予想は、営業利益25億円、調整後EBITDA210億円 ^(注4) : 12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業調整後EBITDA				
4.連結キャッシュ・フローデータ (単位: 億円、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
FCF(億円) ^(注)	3,000	2,700	-300	-10.0%
^(注) : FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除く 営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額 投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他				
5.資本的支出 (単位: 億円、%)				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
資本的支出	1,690	1,550	-140	-8.3%
国内たばこ事業	850	830	-20	-2.4%
海外たばこ事業 ^(注1)	500	430	-70	-14.0%
医薬事業	50	60	+10	+20.0%
飲料事業 ^(注2)	—	110	—	—
加工食品事業 ^(注2)	—	60	—	—
その他/全社・消去	90	60	-30	-33.3%
^(注1) : 海外たばこ事業は、1-12月期の予想 ^(注2) : 従来の食品事業での前回予想は、200億円				
6.業績予想の主な前提条件				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
国内たばこ事業	—	—	—	—
JT販売数量 ^(注)	1,145	1,155	+10	+0.9%
^(注) : JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。				
	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 ^(注1)	—	—	—	—
販売数量 ^(注2)	4,300	4,370	+70	+1.6%
GFB販売数量	2,640	2,680	+40	+1.5%
円/USドルレート	80.00	79.00	-1.00	1.3%高
RUB/USドルレート	30.00	31.50	+1.50	4.8%安
GBP/USドルレート	0.63	0.64	+0.01	1.6%安
EUR/USドルレート	0.75	0.80	+0.05	6.3%安
CHF/USドルレート	0.90	0.95	+0.05	5.3%安
TWD/USドルレート	29.50	29.80	+0.30	1.0%安
^(注1) : 海外たばこ事業は、1-12月期の予想 ^(注2) : 製造受託を除き、Cigar/Pipe/Smus込み				

国内JT製品データ集

(注)：表中の数値には中国、香港、マカオ市場および国内免税市場販売分は含まれておりません。

国内たばこ事業関連係数

1. 四半期別販売数量 (単位:億本)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	360	506	203	278	1,346
2011年度	184	325	300	275	1,084
2012年度	294	302			

2. 四半期別定価代金 (単位:億円)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	5,355	7,531	4,134	5,670	22,690
2011年度	3,736	6,625	6,100	5,603	22,065
2012年度	5,967	6,129			

(注)：販売定価代金 = 販売数量 × 小売定価

3. 四半期別千本当税抜売上高 / 千本当売上収益 (単位:円)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	4,054	4,052	5,539	5,533	4,582
2011年度	5,444	5,516	5,509	5,515	5,502
2012年度	5,508	5,505			

(注)：本項目では、販売定価代金から販売店マージン、消費税を差し引いたものを売上高としております。
千本当税抜売上高/千本当売上収益 = {販売定価代金 - 販売店マージン - 消費税 - たばこ税(国税) - たばこ税(地方税) - たばこ特別税(国税)} / 販売数量 × 1,000

4. 四半期別シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	64.5	65.1	62.7	62.6	64.1
2011年度	40.8	59.3	58.7	59.2	54.9
2012年度	59.4	59.7			

伸張セグメントシェア

1. 四半期別ターール1mgセグメントシェア

①JT タール1mg製品市場シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	15.7	15.2	15.2	15.4	15.4
2011年度	9.8	14.1	14.1	14.3	13.2
2012年度	14.4	14.2			

②1mg市場シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	24.7	23.7	24.0	24.3	24.2
2011年度	24.7	23.9	24.1	24.4	24.3
2012年度	24.5	24.2			

③セグメント内シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	63.6	64.1	63.3	63.5	63.7
2011年度	39.6	58.8	58.5	58.7	54.2
2012年度	58.8	58.7			

2. 四半期別メンソールセグメントシェア

①JT メンソール製品市場シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	8.4	8.0	8.7	8.4	8.3
2011年度	3.2	6.3	6.6	6.9	5.8
2012年度	7.5	7.6			

②メンソール市場シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	23.9	23.3	25.7	25.3	24.3
2011年度	26.1	24.2	25.1	25.0	25.1
2012年度	25.6	25.7			

③セグメント内シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	35.2	34.1	33.8	33.3	34.2
2011年度	12.4	26.2	26.4	27.5	23.2
2012年度	29.3	29.4			

3. 四半期別440円以上製品セグメントシェア

①JT 440円以上製品市場シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	5.1	4.7	17.4	16.7	9.3
2011年度	8.1	15.1	14.9	14.8	13.4
2012年度	14.7	14.8			

②440円以上市場シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	24.7	24.4	38.3	37.4	29.4
2011年度	37.6	36.4	37.0	36.6	36.9
2012年度	36.6	36.9			

③セグメント内シェア (単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	20.7	19.5	45.5	44.7	29.1
2011年度	21.5	41.3	40.2	40.4	36.2
2012年度	40.1	40.2			

(注)：2010年10月以前は320円以上

4. 四半期別D-spec製品シェア

(単位:%)

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	10.91	10.47	10.44	11.02	10.70
2011年度	5.41	9.19	9.29	9.86	8.51
2012年度	9.70	9.76			

医薬事業 臨床開発品目一覧（2012年10月30日現在）

開発名（一般名など）	開発段階	主な適応症	作用機序/剤形	詳細	権利
JTK-303 (elvitegravir)	国内：申請準備中 (配合錠および単剤として)	HIV感染症	インテグラーゼ阻害 /経口	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 (同社での開発状況) -配合錠 欧州 申請中 -単剤 米国・欧州 申請中
JTT-705 (dalcetrapib)	国内：Phase2	脂質異常症	CETP（コレスチリルエステル転送蛋白）モジュレーター /経口	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETP活性を調節することにより、血中HDLを増加させる	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 (2012年5月7日、同社では開発中止を公表)
JTT-302	海外：Phase2	脂質異常症	CETP（コレスチリルエステル転送蛋白）阻害 /経口	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	
JTT-751 (クエン酸第二鉄水和物)	国内：Phase3	高リン血症	リン吸着剤 /経口	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオファーマシューティカルズ社より日本における開発・商業化権を導入 (鳥居薬品と共同開発)
JTT-851	国内：Phase2 海外：Phase2	2型糖尿病	GPR40（G蛋白質共役型受容体）作動 /経口	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	
JTZ-951	国内：Phase1 海外：Phase1	腎性貧血	HIF-PHD（低酸素誘導因子-プロリン水酸化酵素ドメイン含有蛋白）阻害 /経口	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	
JTE-051	海外：Phase1	自己免疫・アレルギー疾患	ITK（インターロイキン-2誘導型T細胞キナーゼ）阻害/経口	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
JTE-052	国内：Phase1	自己免疫・アレルギー疾患	JAK（ヤヌスキナーゼ）阻害/経口	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	

*開発段階の表記は投薬開始を基準とする

前回（2012年7月30日）公表時からの変更点：

JTT-851 海外臨床試験 Phase1からPhase2へ移行

導出先のギリアド・サイエンシズ社が、JTK-303を含む配合錠について、米国FDAより承認取得を公表（8月27日）

【付記事項】グラクソ・スミスクライン社が、当社導出品MEK阻害剤について、米国FDAに承認申請実施を公表（8月3日）